

平成14年度版

数字で見る図書館活動

調布市立図書館

R100

古紙配合率100%（表紙を除く）再生紙を使用しております

平成14年度版

数字で見る図書館活動

図書館の自由に関する宣言(1979年改訂)

図書館は、基本的人権のひとつとして知る自由をもつ国民に、資料と施設を提供することを、もっとも重要な任務とする。

この任務を果たすため、図書館は次のことを確認し実践する。

- 第1 図書館は資料収集の自由を有する。
- 第2 図書館は資料提供の自由を有する。
- 第3 図書館は利用者の秘密を守る。
- 第4 図書館はすべての検閲に反対する。

図書館の自由が侵されるとき、われわれは団結して、あくまで自由を守る。

社団法人 日本図書館協会
(1979年5月30日総会決議)

図書館員の倫理綱領

この倫理綱領は、「図書館の自由に関する宣言」によって示された図書館の社会的責任を自覚し、自らの職責を遂行していくための図書館員としての自律的規範である。

(図書館員の基本的態度)

第1 図書館員は、社会の期待と利用者の要求を基本的なよりどころとして職務を遂行する。

(利用者に対する責任)

- 第2 図書館員は利用者を差別しない。
- 第3 図書館員は利用者の秘密を漏らさない。

(資料に関する責任)

- 第4 図書館員は図書館の自由を守り、資料の収集、保存および提供につとめる。
- 第5 図書館員は常に資料を知ることにつとめる。

(研修につとめる責任)

第6 図書館員は個人的、集团的に、不断の研修につとめる。

(組織団体の一員として)

第7 図書館員は、自館の運営方針や奉

仕計画の策定に積極的に参画する。

第8 図書館員は、相互の協力を密にして、集団としての専門的能力の向上につとめる。

第9 図書館員は、図書館奉仕のため適正な労働条件の確保につとめる。

第10 図書館員は図書館間の理解と協力につとめる。

(文化創造への寄与)

第11 図書館員は住民や他団体とも協力して、社会の文化環境の醸成につとめる。

第12 図書館員は、読者の立場に立って出版文化の発展に寄与するようつとめる。

日本図書館協会は、わが国の図書館の現状にかんがみこの倫理綱領を作成し、提唱する。本協会はこの綱領の維持発展につとめると共に、この綱領と相いれない事態に対しては、その改善に向かって不断に努力する。

社団法人 日本図書館協会
(1980年6月4日総会決議)

目 次

I 調布市の概況	1
1 人口	1
2 予算	3
II 図書館の概況	5
1 基本的な運営方針	5
2 平成14年度重点事業	5
3 日常的事業	7
4 図書館配置図	9
5 施設概況	10
6 各館の概要	12
III 図書館協議会	16
IV 蔵書の状況	18
1 館別・分類別蔵書冊数	20
2 館別購入・寄贈受入・除籍冊数	22
V 利用の状況	24
1 登録	24
2 貸出	28
3 予約・リクエスト・相互協力	31
4 弁償・督促	33
5 入館者数	34
VI レファレンスサービス	35
VII 地域資料・映画資料	36
1 地域資料コーナー	36
2 映画資料室	36
VIII 子どもへのサービス	37
1 全館的事業	37
2 各館の事業	38
IX ハンディキャップサービス	42
1 朗読（音訳）サービス	42
2 点訳サービス	44
3 大活字本・拡大写本サービス	44
4 宅配サービス	44
5 子どもへのハンディキャップサービス	45
6 広報活動	45
7 朗読者・点訳者の養成とサークル	46

X 事業	47
1 読書啓発事業	47
2 育成サークル	48
3 広報活動	48
XI 資料	49
1 組織図	49
2 年度別職員数の推移	50
3 開館日数と開館時間	51
4 図書館活動10年間の推移	54
5 条例・規則	56
○調布市立図書館条例	56
○調布市立図書館条例施行規則	57
○調布市立図書館処務規程	64
XII 平成14年度のあゆみ	67

I 調布市の概況

昭和30年、調布町と神代町が合併して調布市が誕生しました。

この地域では、多摩川の清流を利用して、昔から布づくりが盛んに行われていました。この布は税である調として、朝廷に納められていました。調布の名称はこのように布の産地であったことと、律令制度による調として布が納められたことに由来します。

調布市は、東京都のほぼ中央、多摩地区の南東に位置し、都心部へ約24kmの距離にあります。市域の広がり、東西7km、南北5.7km、面積21.53km²で、東京都全体の約1%に当たります。市の東西方向には京王線と甲州街道が走り、ほぼ北東から西南にかけては中央自動車道が横断しています。副都心新宿へも、東へ15km、京王線の特急で15分という典型的な近郊住宅都市です。

地形は、北に向かって高台となる段丘で、武蔵野段丘と立川段丘に広がっています。土地の高度は、神代植物公園北方の台地が海拔56mで最も高く、南の多摩川沿いの染地が海拔24mで最も低くなっています。



位置（市役所）

北緯35度38分 東経139度32分

1 人口

平成15年3月31日現在、調布市には外国人登録を含み、205,865人が住み、人口密度9,562人/km²で過密状態です。増減を見ると、近年はほとんど横ばい状態であり、平成14年度は転入13,036人、転出11,532人、出生1,815人、死亡1,165人、外国人登録者の23人の増加などで、結果として前年度と比較して人口は、2,226人の増となりました。

調布市の過去5年間の人口推移

項目	男	女	合計
10	99,635	97,791	197,426
11	99,844	98,190	198,034
12	100,403	98,931	199,334
13	101,666	100,272	201,938
14	103,504	102,361	205,865

※ 数値は、各年度の3月31日現在です。

町別人口

H15.3.31現在

町名	人口	町名	人口
飛田給	7,251	入間町	7,238
上石原	8,753	仙川町	5,399
富士見町	9,175	緑ヶ丘	7,912
下石原	8,081	野水	87
小島町	9,208	西町	98
布田	12,121	若葉町	5,916
国領町	21,977	調布ヶ丘	8,859
染地	15,261	深大寺元町	4,387
多摩川	12,200	深大寺北町	5,989
佐須町	5,001	深大寺東町	10,236
柴崎	7,841	深大寺南町	3,318
菊野台	7,878	八雲台	2,806
東つつじヶ丘	5,155		
西つつじヶ丘	13,718	合計	205,865

※ 外国人登録を含みます。

外国人登録

H15.3.31現在

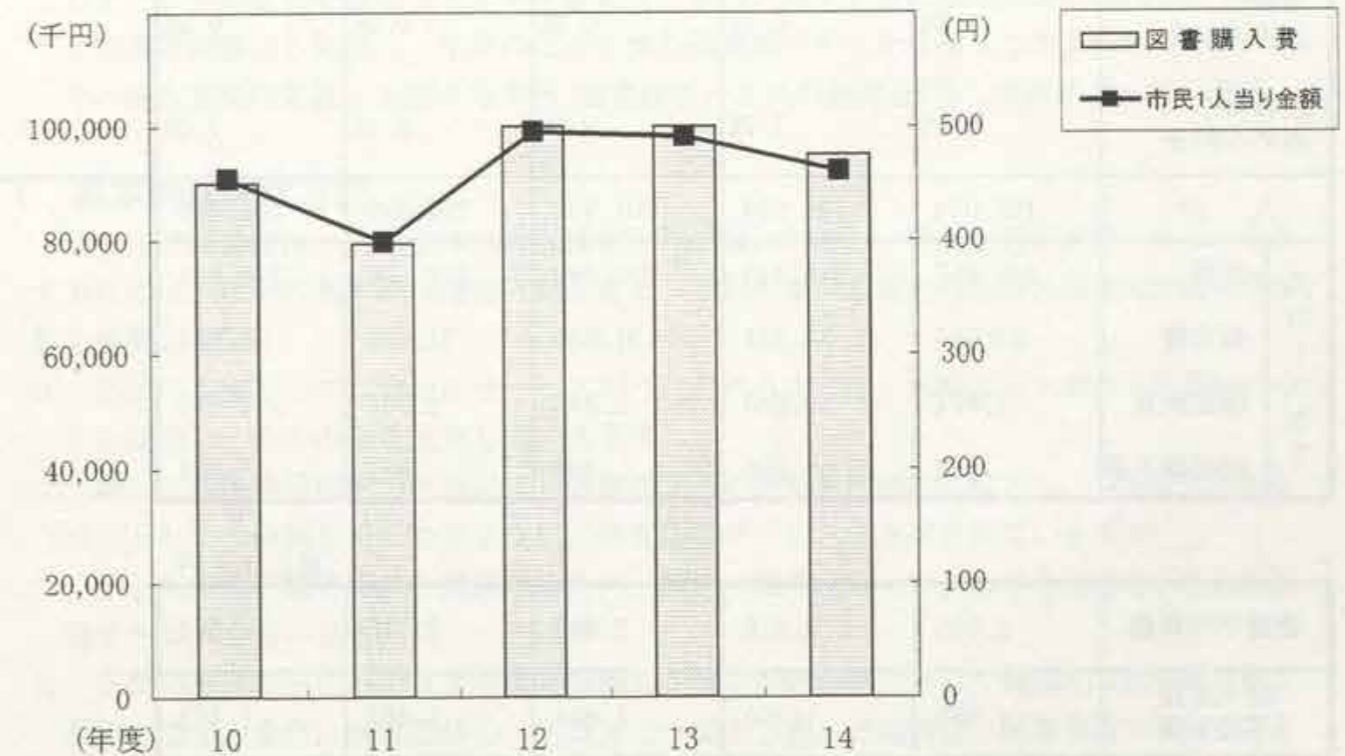
国籍	人口	国籍	人口
朝鮮・韓国	1,191	カナダ	40
中国	1,130	オーストラリア	31
フィリピン	242	スリランカ	31
米国	135	フランス	29
タイ	59	イラン	16
英国	49	ドイツ	9
ブラジル	46	イタリア	9
インドネシア	44	その他	294
ベトナム	42		
マレーシア	42	合計	3,439

2 予算

図書館費については、平成14年度決算額は5億9,565万円で前年度に比べて1,935万円の増となっています。これは、佐須分館改修工事設計委託、並びに調和分館開館に伴う備品購入費等の経費に係る増額です。

また、平成15年度の当初予算額は7億1,976万円で前年度当初予算に比べて1億897万円の増となっています。これは、佐須分館の施設改修工事による予算が含まれているために増額となったものです。

図書購入費及び1人当りの金額



項目	年度	10	11	12	13	14
図書購入費		89,998	79,337	99,996	99,998	94,997
市民1人当り金額		454	398	495	491	461

年度別決算額の推移

単位：千円

科目	年度	10	11	12	13	14	15当初予算
市費総額		69,006,392	74,633,240	66,051,604	66,895,098	65,268,853	64,930,000
教育費		8,700,411	6,843,396	6,387,348	6,320,468	8,488,169	7,716,455
市費に占める割合		12.6%	9.2%	9.7%	9.4%	13.0%	11.9%
図書館費		529,490	525,916	574,195	576,308	595,647	719,758
(図書購入費)		89,998	79,337	99,996	99,998	94,997	90,000
(その他)		439,492	446,579	474,199	476,310	500,650	629,758
市費に占める割合		0.8%	0.7%	0.9%	0.9%	0.9%	1.1%
教育費に占める割合		6.1%	7.7%	9.0%	9.1%	7.0%	9.3%
人口		198,034	199,334	201,938	203,639	205,865	
人口1人当り	市費	348,457	374,413	327,089	328,498	317,047	
	教育費	43,934	34,331	31,630	31,038	41,232	
	図書館費	2,674	2,638	2,843	2,830	2,893	
	図書購入費	454	398	495	491	461	

単位：千円

書籍平均単価	2,905	2,916	2,963	2,715	2,673
購入書籍平均単価	1,589	1,760	1,691	1,657	1,453

※ 図書館費に職員の給与等人員費は含まれません。

※ 書籍平均単価は『出版年鑑』（出版ニュース社）によります。

※ 人口は、各年度の3月31日現在の数値。

II 図書館の概況

昭和41年6月に中央館を開館して以来、資料の提供と各種事業の実施によって図書館活動の充実を図ってきました。身近な学習活動の場として、分館網の整備にも取り組み、人口2万人に1館、半径800mに1館、2つの小学校区に1館の3原則のもと、昭和44年には分館第1号の国領分館を開館しました。以降年次的に分館を開館し、昭和57年に10館目の佐須分館の開館により、本市における分館網は所期の目的を達成しました。また、平成3年からは蔵書の電算管理を導入し、平成5年10月全館オンラインの完成により、カウンター業務を中心に検索・予約・資料情報の提供等について迅速で幅広いサービスを提供できるようになりました。

平成7年10月には「調布市文化会館たづくり」の中に現在の中央図書館を開館し、規模の拡大と通年開館、午後8時30分までの夜間開館を実施しました。これにより、調布市立図書館のシステム・センターとしての役割を担う組織づくりとともに、第一線の図書館としてもサービスの拡充を図ることができました。また、同年9月には市民各界の代表者で構成する図書館協議会も発足し、市民の方々と歩む図書館づくりを目指してきました。

その後も業務の見直しを図りながら、図書館サービスの充実を行い、現在に至っています。

1 基本的な運営方針

調布市立図書館は、社会全体に進む情報化に的確に対応し、市民生活の発展・向上に寄与するために、以下の基本的な運営方針を定め、市民の参加と協力のもとに積極的に図書館活動を展開します。

- (1) 市民の本棚として、自由にサービスが受けられるように、気軽に立ち寄れる図書館づくりを目指し、その内容を充実していきます。
- (2) 新しい情報通信技術の活用により図書館がその機能を飛躍的に拡大し、「地域の情報拠点」としての役割を果たせるように、情報提供サービスを充実させていきます。
- (3) 子どもに良い読書環境を提供するため、館内・館外に対してあらゆる機会をとらえて児童サービスを行います。
- (4) 市民の身近なところで文化事業を開催し、文化創造の拠点として積極的な図書館活動を展開します。また、読書団体の「アカデミー愛とびあ」と連携し、読書推進の共催事業を開催します。
- (5) 市民の意向を図書館運営に反映するため、図書館協議会や利用者懇談会の意見を尊重し運営を行います。
- (6) 市民に充実した図書館サービスを保障するため、職員・嘱託員の研修を行い、その資質の向上を図ります。

2 平成14年度の重点事業

図書館は、基本的な運営方針のもとに、多様化し、質的にも高度化する市民の要求に応えるため次の重点事業を実施しました。

- (1) 奉仕業務の拡充に伴う効率的な運営体制の推進

14年度はインターネット及び携帯電話iモードからの直接予約受付を開始し、成人

対象事業の企画と読書会の実施の拡充、狛江市立図書館との相互利用開始、分館の夏季開館時間（4月～9月）を水曜日に続き金曜日にも6時閉館に変更、「樟まつり」への参加推進等、奉仕業務を拡充しました。これまでも運営体制の効率化を図ってきましたが、予約件数や貸出冊数の大幅な増加に対応できる体制の整備の一環として、各マニュアルの整備及び電子化を行い、運営方法の確実性を高めました。

(2) 情報提供サービスの充実

14年度は情報提供の充実を推進し、各分館にもインターネット情報の検索端末を1台設置しました。さらに、中央図書館にCD-ROM閲覧システムを導入し、利用者への電子情報提供サービスの充実を図りました。

(3) 図書館資料の充実

13年度に引き続き、貸出冊数は増加傾向にあります。こうした状況を念頭に、これまでと同様に中央図書館を含む11館が、各館の規模や地域の要望を踏まえながら、ひとつのシステムとしての調整の中で、次の点に留意しながら資料を選択し収集しました。また、今後、図書館の担うべき役割の多様化が予想されるなか、レファレンス資料を中心とする電子資料も、新たに収集しました。

- ア 新刊書を中心に、市民のニーズに適応した図書の選択と収集
- イ 参考図書、各分野における専門的資料の収集
- ウ 地域資料（郷土資料・行政資料・住民資料・学校関連資料）の収集
- エ 映画資料の充実
- オ 中央図書館用資料は、文芸書・実用書も含め全分野を網羅的に収集
- カ 市民・利用者から寄贈の呼びかけを積極的に実施

(4) レファレンス機能の充実

中央図書館には参考図書室を設けて専用カウンターを、各分館には参考図書コーナーを設置しています。中央図書館では引き続きレファレンス資料及び検索手段の整備を図り、パッケージ型だけでなくオンライン型の電子資料をも活用してのレファレンス体制を構築するなど、機能の充実を図りました。

分館のバックアップも継続し、地域の分館でも中央図書館同様のサービスが受けられるようにしています。

(5) 子どもたちの読書環境の充実

「子ども読書年」以降、子どもたちと読書を結びつける運動が各地で展開されています。そのひとつとして、「赤ちゃんを育てるには本が必要」ということでの普及運動「ブックスタート」があります。当館では、この実践の方法として、乳児を対象とした1歳6ヶ月児健康診査の際に、子ども向けブックリスト『このほんよんで!』や図書館の利用案内をセットにしたものを、13年度に続いて配布しました。また、「子ども読書年」の理念を具体化するものとして、2001年12月に制定された「子どもの読書活動の推進に関する法律」を踏まえ、「絵本の読み聞かせ講座」（全3回）を開催するなど、読書環境の充実を図りました。

(6) 文化的事業の推進とサークルの育成

図書館活動を市民と連帯した活動にするため、読書啓発活動を行うとともに、市民の学習活動を援助する目的で、次の事業を行いました。また、読書啓発の方法のひとつと

して、調布FMや調布ケーブルテレビジョンも活用しました。

- ア 読書啓発のための講演会・講座等を実施
- イ 地域における読書会・文化活動の援助と育成
- ウ 読書推進室を設け、読書団体「アカデミー愛とびあ」との連携による読書推進事業の実施

(7) ハンディキャップサービスの拡充

子どもから高齢者まで、図書館を利用するのに障害のある人々へのサービスの向上を図りました。資料に工夫を要する視覚障害者へのサービスに加え、来館に困難のともなう利用者、聴覚障害者など、また、多文化サービスをも視野に入れた事業を展開しました。あわせて、バリアフリーの視点にたち、容易にアクセスできる図書館をめざしました。

- ア 音訳（朗読）サービス・点訳サービス・宅配サービスの充実
- イ 朗読者・点訳者等、資料作成者の養成
- ウ 利用者・協力者との意見交換
- エ ハンディキャップサービス関連資料の充実（福祉マップ・布の絵本・大活字本等を含む）
- オ ホームページの活用等、事業PRへの取り組み

(8) 図書館分館施設の充実

14年度は分館施設の改修工事等を下記のとおり行い、より快適、安全な利用空間を市民に提供することに努めました。

- ア 深大寺分館、緑ヶ丘分館のトイレ洋式化改修工事
- イ 国領分館屋上防水工事
- ウ 宮の下分館の雨水吹込み防水工事
- エ 神代分館空調室外機床下補修工事
- オ 神代分館集会室空調取替工事
- カ 佐須分館の改修工事基本設計

(9) 高架下資料保存庫等書庫の活用

平成12年度から定期的に書庫資料の出納を開始しましたが、中央図書館地下書庫及び佐須分館併設の書庫を含めて、3書庫の活用を図りました。

(10) つつじヶ丘分館の閉館と調和分館の開館

小規模ながらも長い間親しまれてきたつつじヶ丘分館は14年7月21日に閉館し、調和小学校に併設の地域開放施設内に調和分館として14年9月3日に開館しました。開館までに、つつじヶ丘分館からの資料移転、備品・消耗品の購入・配置、電算機器の移設・調整、案内板の設置等の開館準備作業とともに蔵書点検も行いました。

(11) 『調布市立図書館35年の歩み』の発行

開館35周年目を迎えたのを記念して、小冊子を作成・発行しました。

3 日常的事業

今日までの経験と蓄積を基盤にして、日常活動の充実とその将来への発展を図るため、次の事業を実施しました。

(1) 各種事業

- ア 幼児、児童を対象とした事業（おはなし会等）の実施
- イ 時事問題や市ゆかりの著名人関連資料の展示紹介等を継続的に実施
- ウ 中学生通信「ぶちねこ便」の編集・発行への支援
- エ 講演会、読書会等の自主事業の実施
- オ 学校、幼稚園、保育園等における読書活動への協力
- カ 団体貸出の拡大と充実
- キ 団体、サークル等への協力と支援

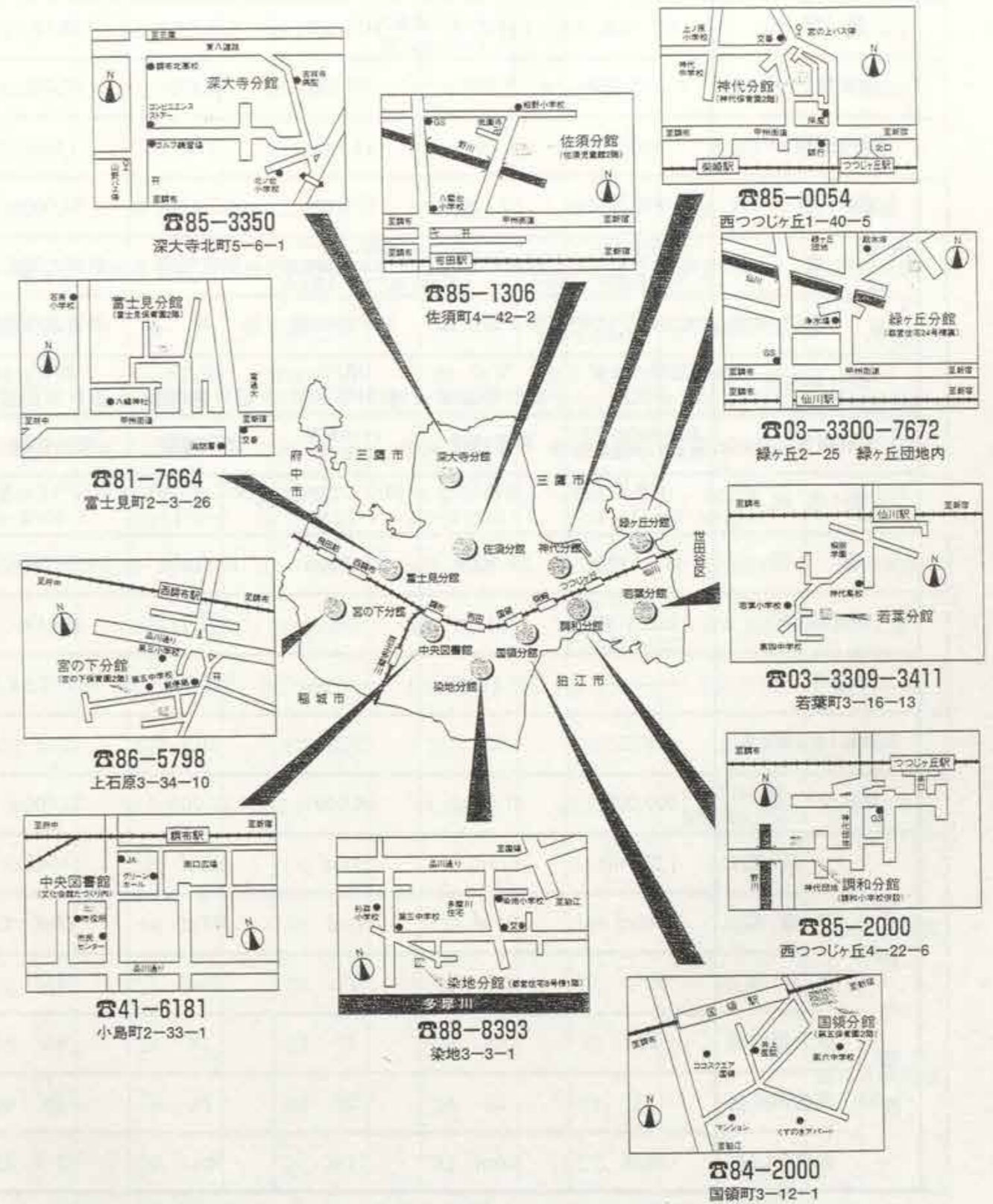
(2) 広報活動

- ア 「図書館だより」の発行
- イ 各種広報紙等の発行
- ウ 調布市ホームページの活用
- エ 調布FM・調布ケーブルテレビジョンの活用
- オ 読書案内用展示板の活用

(3) 出版事業

- ア 『このほんよんで』、『小学生にすすめる本』の頒布

4 図書館配置図



5 施設概況

館別		中央	国領	調和	深大寺	神代
竣工年月日		H7.2.28	S44.3.31	H14.7.30	S46.2.28	S46.3.31
開館日		H7.10.1	S44.8.14	H14.9.3	S46.7.24	S46.10.1
建設費(千円)		23,793,000	9,120	100,386	13,800	17,080
敷地面積(㎡)		6,532	1,544	13,286	798	1,986
土地購入費(千円)		借地等	53,100	市有地	27,497	84,000
構造	構造	鉄筋13階建 地下1階 4~7階部分	鉄筋の階上	鉄筋コンクリート 一部鉄骨造3階建 地下1階 1階部分	鉄骨平家	鉄筋の階上
	併設・単独	文化会館たづくり内	保育園併設	小学校併設	単	保育園併設
設計事務所		建築モード 研究所	桜井 設計事務所	横河 設計事務所	桜井 設計事務所	桜井 設計事務所
工事請負会社		鹿島・大成・フジタ 林建設共同企業体	高尾建設	PFI事業体 (三井物産グループ)	増岡建設	増岡建設
所在地		小島町 2-33-1	国領町 3-12-1	西つつじヶ丘 4-22-6	深大寺北町 5-6-1	西つつじヶ丘 1-40-5
電話		41-6181	84-2000	85-2000	85-3350	85-0054
床面積(㎡)		4,366.60 3,611.15(専) 755.45(共)	324.3	385	257.11	363.62
改修年月日		—	H2.11.30	—	S63.8.1	S63.12.28
職員数(有資格者数)		35(22)	2(2)	2(2)	2(2)	2(2)
蔵書能力(冊)		400,000	37,000	38,000	32,000	33,000
施設 の 概 況	一般室	1,350㎡	175㎡	131㎡	90㎡	140㎡
	児童室	140㎡	91㎡	43㎡	63㎡	68㎡
	集会室	なし	なし	なし	28㎡	34㎡
	成人用座席	272	48	37	18	46
	児童用座席	42	22	29	18	26
	おはなし室	35㎡	20㎡	11㎡	なし	25㎡

※ つつじヶ丘分館は、平成14年7月21日に閉館し、平成14年9月3日に調和分館として新たに開館しました。

(平成15年3月31日現在)

宮の下	緑ヶ丘	富士見	若葉	染地	佐須	資料保存庫
S47.3.31	S49.3.31	S49.3.31	S50.3.31	S55.5.19	57.3.31	S60.3.15
S47.7.24	S49.7.20	S49.7.20	児童室s50.4.12 成人室s50.7.5	S55.6.6	57.7.13	S60.4.1
18,000	30,190	30,798	77,654	東京都負担	143,651	45,000
1,780	800	1,524	701	1,644	2,166	1,072
80,000	借地	162,000	市有地	借地	92,867	借地
鉄筋の階上	鉄骨平家	鉄筋の階上	鉄筋コンクリート 2階建て	鉄筋コンクリート 3階建1階部分	鉄筋の階上	鉄骨平家
保育園併設	単	保育園併設	単	地域福祉センター 都営住宅併設	児童館併設	単
葵建築 研究所	つかさ 設計事務所	葵建築 研究所	和 設計事務所	都市建築 計画センター	相和 技術研究所	杉原 設計事務所
白石建設	田辺工務店	山口組	大栄建設	藤田建設	東海建設	久保工務店
上石原 3-34-10	緑ヶ丘 2-25	富士見町 2-3-26	若葉町 3-16-13	染地 3-3-1	佐須町 4-42-2	上石原 2-7-6
86-5798	3300-7672	81-7664	3309-3411	88-8393	85-1306	87-2660
341.97	288	333.91	515.52	369 298(専) 71(共)	605.46	485.26
S63.8.1	H2.7.31	H2.3.22	H1.7.31	S63.3.1	S63.3.1	—
2(2)	2(2)	2(2)	3(3)	2(2)	2(2)	0
31,000	33,000	33,000	44,000	40,000	開架38,000 閉架50,000	200,000
130	120	140	173	153	245	電動式書架室 260㎡ 固定式書架室 200㎡
56	64	88	123	105	80	
45	なし	25	51	なし	なし	
26	24	24	24	30	57	
20	16	24	24	34	42	
18	20	なし	32	なし	25	

(専) 専用部分, (共) 共用部分

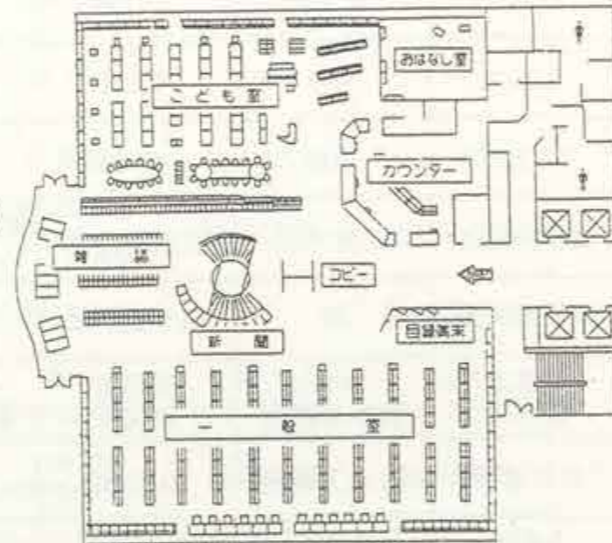
6 各館の概要

(1)中央図書館

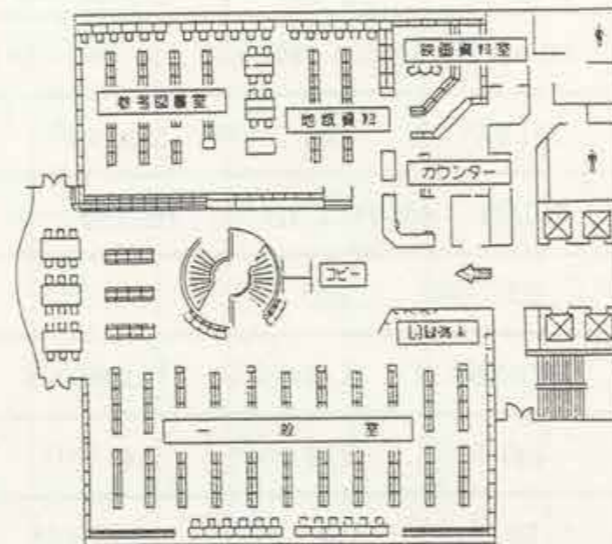
調布市小島町2-33-1
文化会館たづくり内
電話 0424-41-6181

平成7年10月1日開館
(京王線調布駅より徒歩3分)

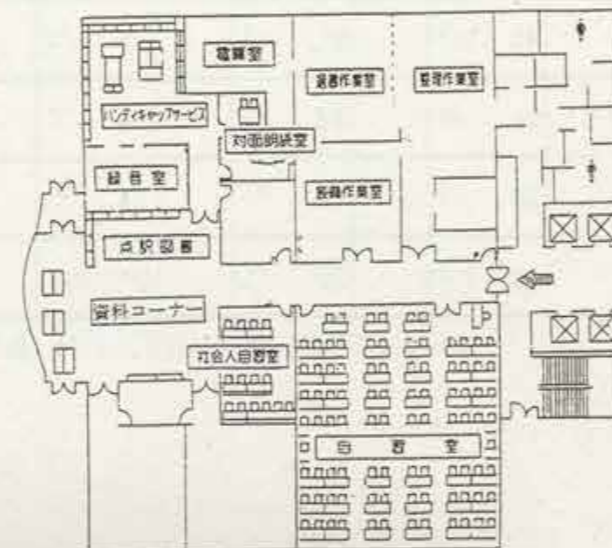
蔵書数 567,599冊
(平成15年3月31日現在 以下同じ)



4階 一般室
子ども室・おはなし室



5階 一般室
参考図書室・映画資料室



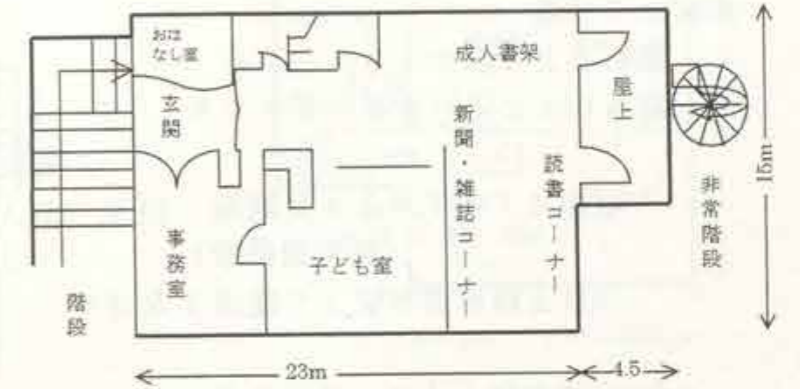
6階 ハンディキャップサービス
自習室・社会人自習室

(2)国領分館

調布市国領町3-12-11
電話0424-84-2000

昭和44年8月14日開館
(保育園併設)
(京王線国領駅より徒歩3分)

蔵書数 48,846冊

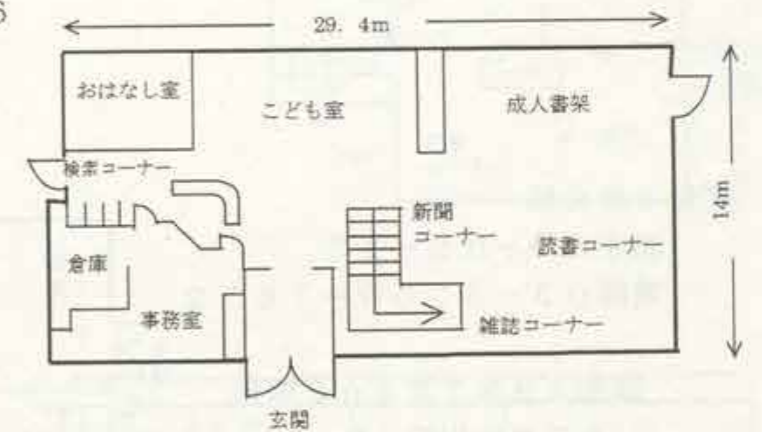


(3)調和分館

調布市西つつじヶ丘4-22-6
電話0424-85-2000

平成14年9月3日開館
(調和小学校内)
(京王線つつじヶ丘駅より
徒歩10分)

蔵書数 38,435冊

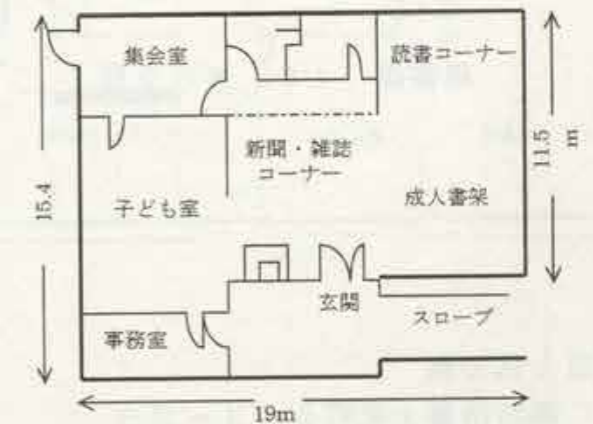


(4)深大寺分館

調布市深大寺北町5-6-1
電話0424-85-3350

昭和46年7月24日開館
(吉祥寺・三鷹行きバス山野より
徒歩8分)

蔵書数 38,746冊

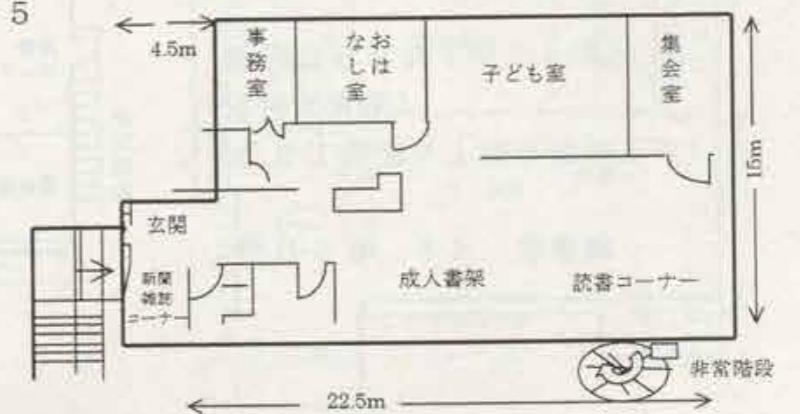


(5)神代分館

調布市西つつじヶ丘1-40-5
電話0424-85-0054

昭和46年10月1日開館
(保育園併設)
(京王線つつじヶ丘駅
より徒歩8分)

蔵書数 44,844冊

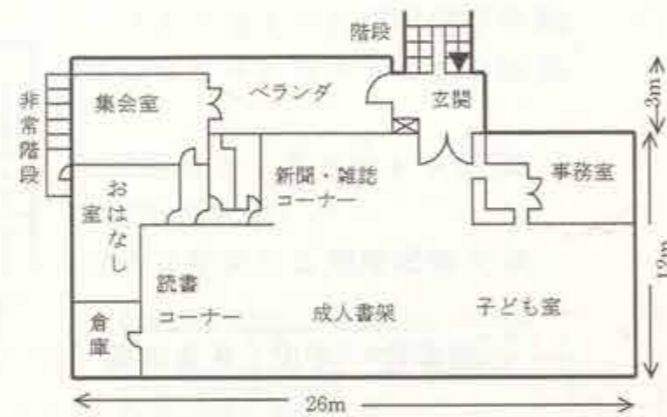


(6)宮の下分館

調布市上石原3-34-10
電話0424-86-5798

昭和47年7月24日開館
(保育園併設)
(京王線西調布駅より徒歩15分)

蔵書数 42,799冊

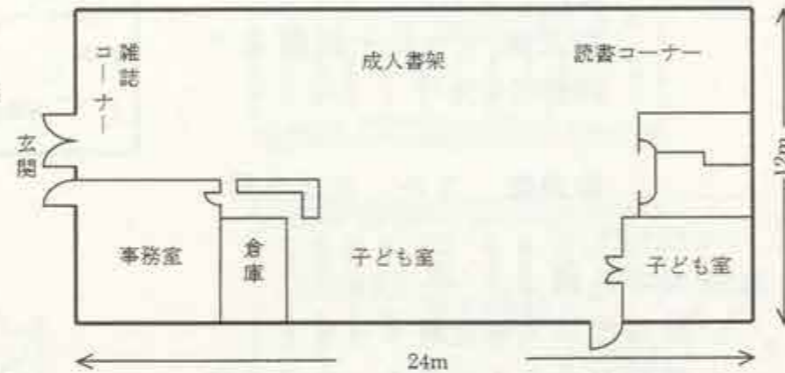


(7)緑ヶ丘分館

調布市緑ヶ丘2-25
電話03-3300-7672

昭和49年7月20日開館
(京王線仙川駅より
徒歩12分)

蔵書数 46,852冊

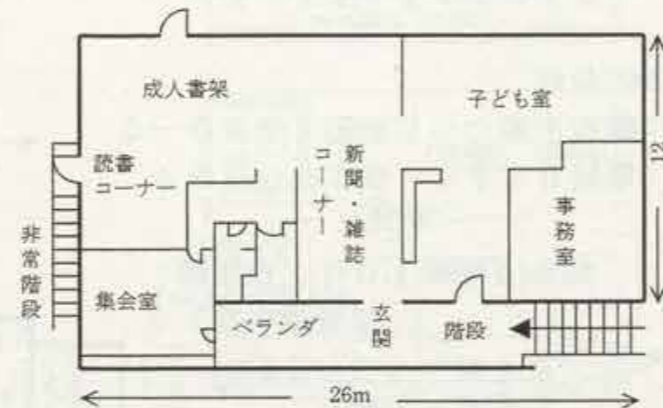


(8)富士見分館

調布市富士見町2-3-26
電話0424-81-7664

昭和49年7月20日開館
(保育園併設)
(京王線調布駅より徒歩15分)

蔵書数 46,858冊

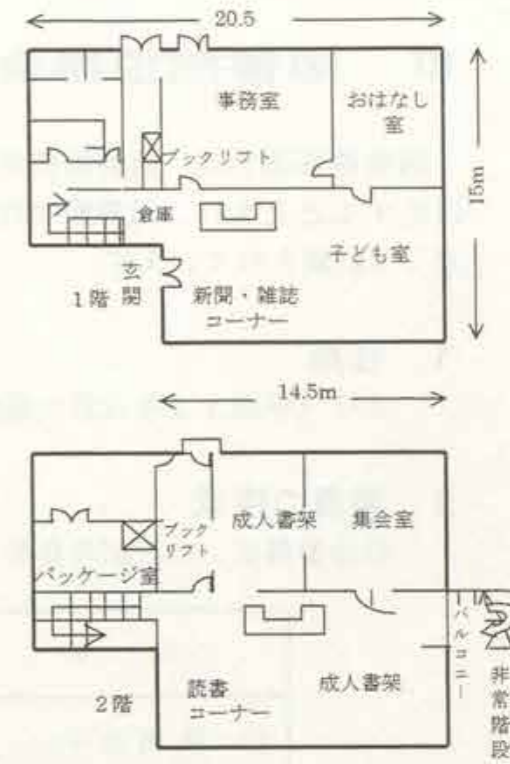


(9)若葉分館

調布市若葉町3-16-13
電話03-3309-3411

昭和50年4月12日(児童室)
7月5日(成人室)開館
(京王線仙川駅より徒歩12分)

蔵書数 49,397冊

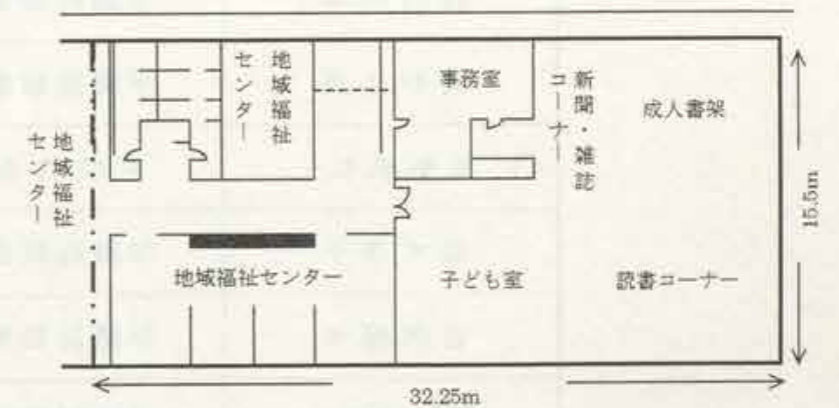


(10)染地分館

調布市染地3-3-1
電話0424-88-8393

昭和55年6月6日開館
(地域福祉センター併設)
(多摩川住宅西行バス染地
公園より徒歩3分)

蔵書数 51,783冊

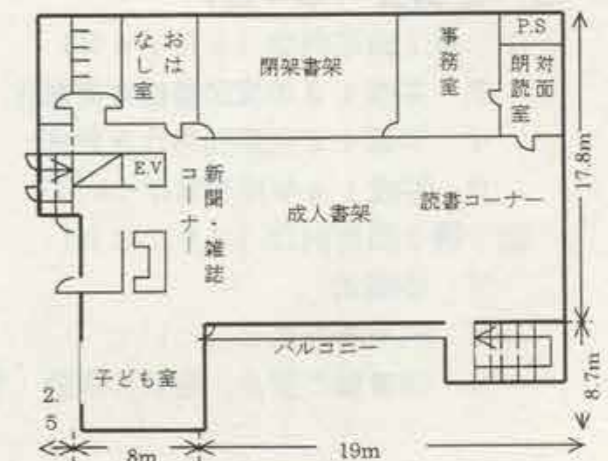


(11)佐須分館

調布市佐須町4-42-2
電話0424-85-1306

昭和57年7月13日開館
(児童館併設)
(京王線布田駅より徒歩15分)

蔵書数 45,493冊



Ⅲ 図書館協議会

図書館協議会は、図書館法第14条の規定により、図書館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、図書館の行う図書館奉仕につき、館長に対して意見を述べる機関として設置されています。

1 任期

2年（平成13年9月～平成15年8月）

2 委員の構成

◎は委員長，○は副委員長

氏名	摘要	備考
◎ 秋田 圭子	学識経験者	再任
松井 淳子	学校代表	再任
浅田 修平	学識経験者	再任
高野 公男	学識経験者	再任
○ 長野 敬弘	学校代表	新任
鈴木 泰子	学識経験者	新任
宮部 頼子	学識経験者	新任
熊野 裕淑子	学識経験者	新任
若松 美恵子	学識経験者	新任

3 定例会（年4回）

(1) 第1回定例会（5月14日）

- ア 平成13年度図書館事業報告
- イ 平成13年度利用状況報告
- ウ 平成14年度予算について

(2) 第2回定例会（9月10日）

- ア 委嘱式
- イ 利用者懇談会について
- ウ 図書館の歴史、現状の課題・意見交換

(3) 第3回定例会（11月12日）

- ア 新館長あいさつ
- イ 平成15年の主要な事業と予算
- ウ 図書館利用状況報告（7月～9月）

(4) 第4回定例会（2月18日）

- ア 平成15年度調布市立図書館事業計画（案）
- イ 図書館利用状況報告（10月～12月）
- ウ 調和小学校室内化学物質放散にともなう対応策について

4 視察研修

(1) 実施日 10月22日

(2) 視察地 さいたま市立東浦和図書館

- ##### (3) 研修内容
- ・自動貸出機の導入状況
 - ・施設見学

IV 蔵書の状況

中央図書館を中心に、分館全館をコンピュータによるオンライン化や施設間メールの運行などで結ぶことにより、全館を一つのシステムとしてとらえ、各館で調整しながら図書を選択し、収集しています。

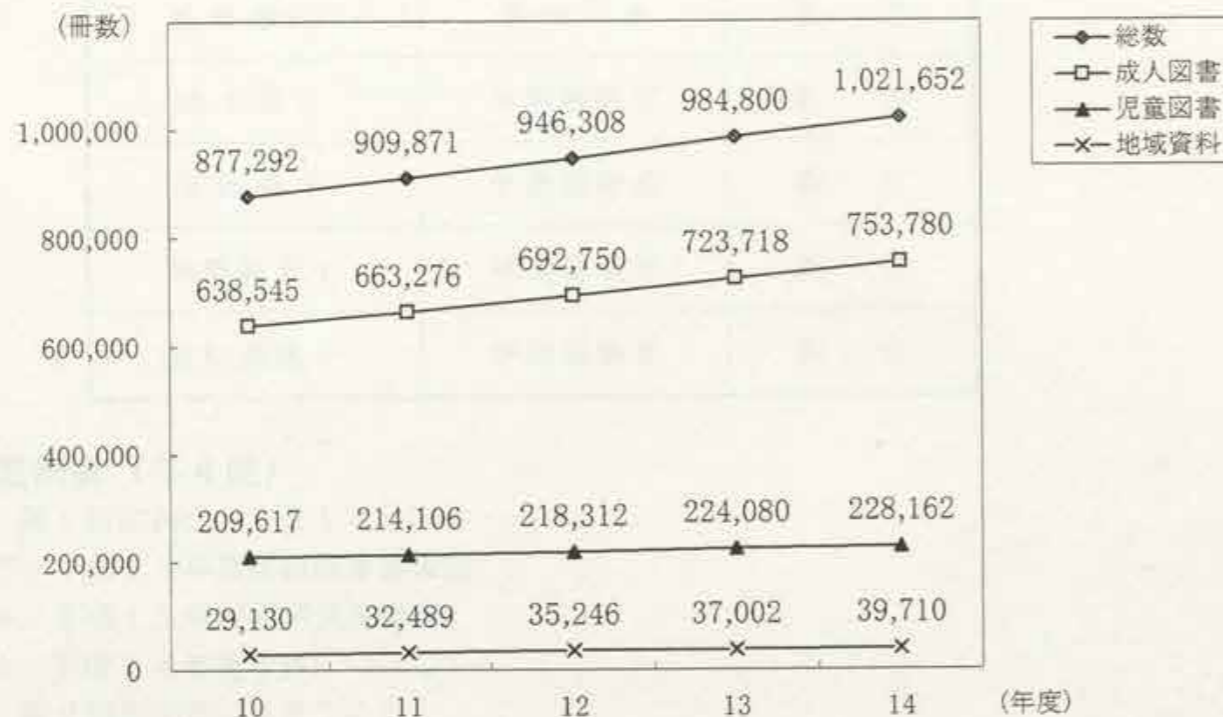
中央図書館では、調布市立図書館のセンターとしての役割を果たすために、子どもの本を含むすべての分野にわたって網羅的に収集することを原則としています。また、参考図書やそれぞれの分野における専門的図書、郷土資料や行政資料などの地域資料、そして、映画関係資料などの収集にも力を入れています。

一方、各分館は文学を中心に社会科学・歴史・地理・家庭など比較的使用の多い分野や、子どもの本に重点を置いて収集しています。

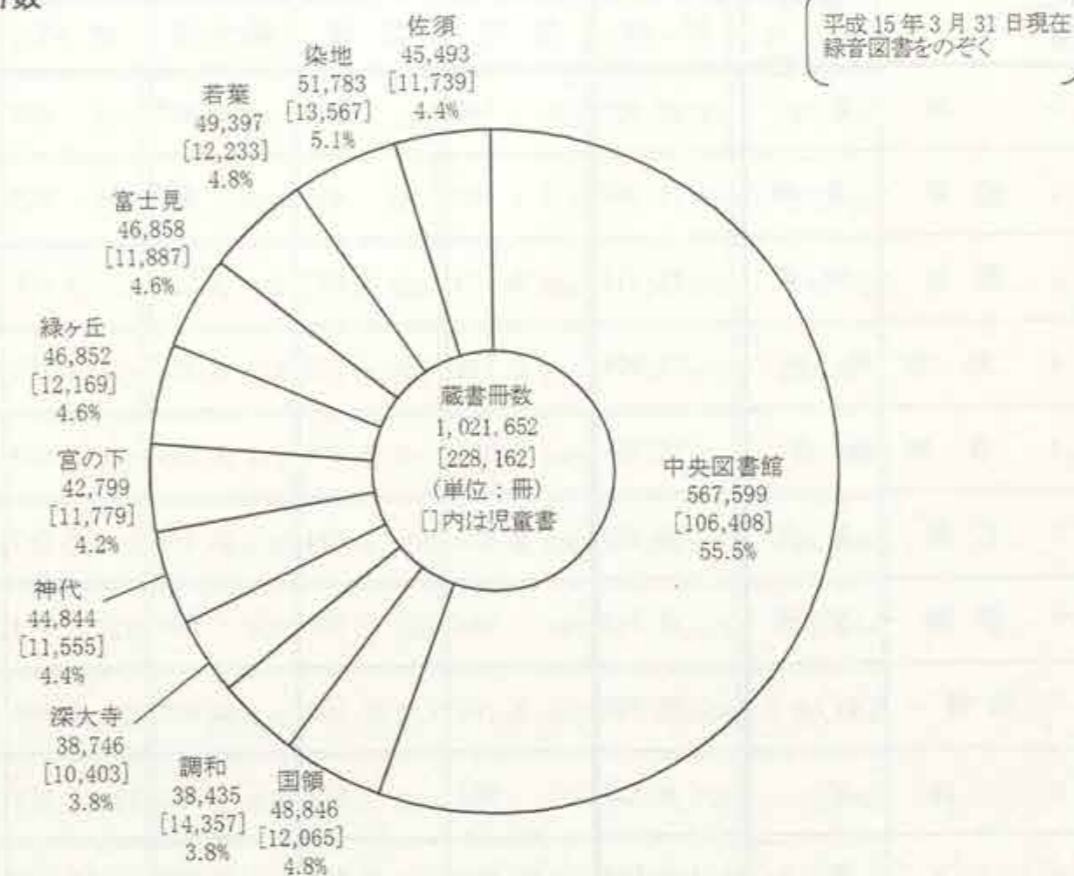
一般的には、新刊書を中心に、市民の要望に沿った図書の選択に努めています。その方法としては、見計らい図書を中心に、児童、成人図書担当の職員が第1次選定を行った後、各担当の代表と分館職員が協議して最終的に選定しています。

図書の保存は、全館からの希望を参考に、資料的価値の高い本を対象としています。保存場所としては、中央図書館地下書庫、高架下資料保存庫（書籍）、佐須分館の書庫（雑誌のバックナンバー）を使用しています。

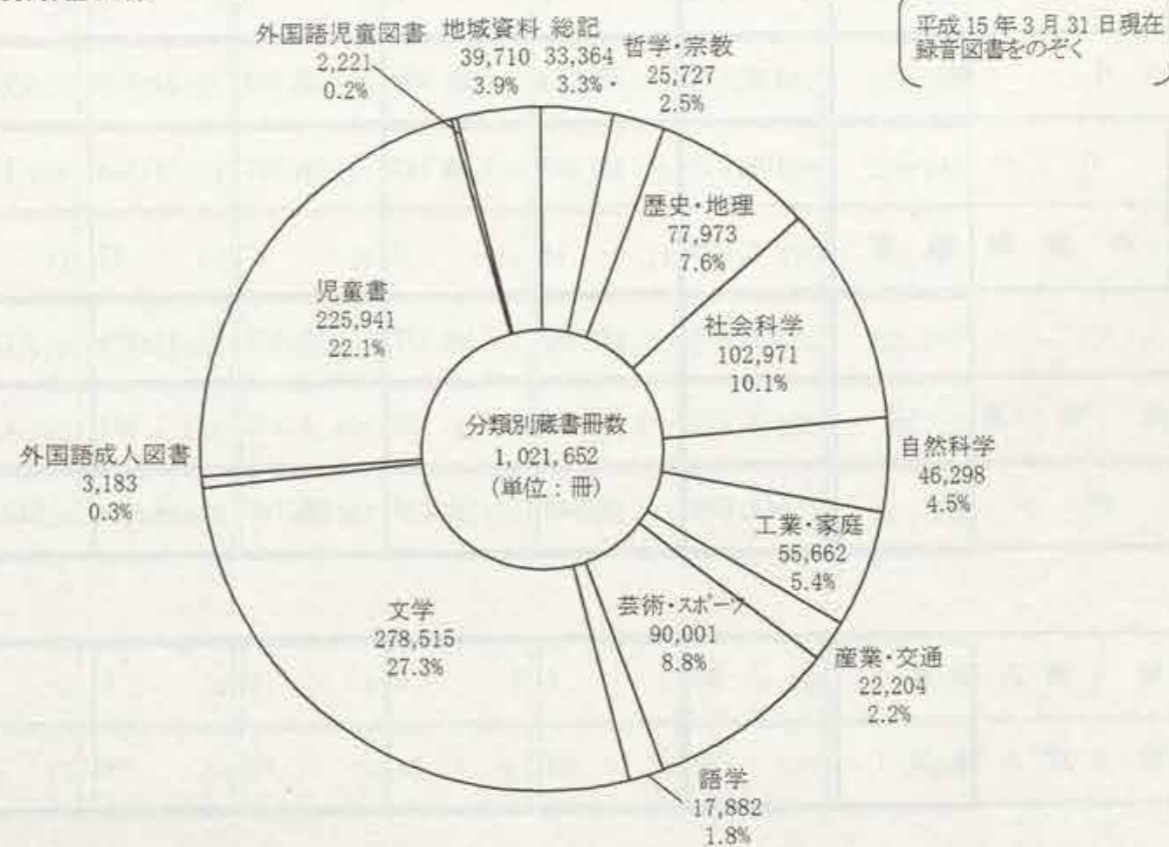
年度別蔵書冊数の推移



館別蔵書冊数



分類別蔵書冊数



1 館別・分類別蔵書冊数

分類		館名					
		中央	国領	調和	深大寺	神代	宮の下
成人図書	0 総記	23,833	888	598	807	880	922
	1 哲学・宗教	17,767	1,001	455	667	922	626
	2 歴史・地理	42,217	3,714	2,657	3,015	3,900	3,392
	3 社会科学	71,975	3,233	1,712	2,220	3,765	2,845
	4 自然科学	25,369	2,334	1,408	1,894	2,058	2,130
	5 工業・家庭	26,825	2,824	2,884	2,478	2,867	3,134
	6 産業・交通	13,846	984	652	695	974	893
	7 芸術・スポーツ	58,395	3,103	2,180	2,898	3,006	3,113
	8 語学	9,120	951	617	743	678	1,081
	9 文学	143,188	16,292	9,797	11,586	12,848	11,564
	外国語図書	3,183	0	0	0	0	0
小計		435,718	35,324	22,960	27,003	31,898	29,700
児童図書	0 ~ 9	104,315	12,054	14,345	10,391	11,544	11,770
	外国語図書	2,093	11	12	12	11	9
小計		106,408	12,065	14,357	10,403	11,555	11,779
地域資料		25,473	1,457	1,118	1,340	1,391	1,320
合計		567,599	48,846	38,435	38,746	44,844	42,799

新聞（購入紙数）	49	6	5	6	6	5
雑誌（購入誌数）	599	88	81	78	76	78

緑ヶ丘	富士見	若葉	染地	佐須	分館小計	合計
925	876	1,458	1,154	1,023	9,531	33,364
775	755	1,096	952	711	7,960	25,727
3,553	3,841	4,053	3,766	3,865	35,756	77,973
3,275	2,940	3,818	3,958	3,230	30,996	102,971
1,996	1,995	2,473	2,343	2,298	20,929	46,298
2,962	2,962	2,642	2,995	3,089	28,837	55,662
872	776	832	793	887	8,358	22,204
2,930	3,338	4,118	3,517	3,403	31,606	90,001
904	975	936	922	955	8,762	17,882
15,136	14,973	13,911	16,297	12,923	135,327	278,515
0	0	0	0	0	0	3,183
33,328	33,431	35,337	36,697	32,384	318,062	753,780
12,158	11,873	12,207	13,556	11,728	121,626	225,941
11	14	26	11	11	128	2,221
12,169	11,887	12,233	13,567	11,739	121,754	228,162
1,355	1,540	1,827	1,519	1,370	14,237	39,710
46,852	46,858	49,397	51,783	45,493	454,053	1,021,652

5	5	6	7	5	56	105
75	75	75	83	78	787	1,386

2 館別購入・寄贈受入・除籍冊数

資料区分	館名 年度	中央図書館			国領分館			調和分館		
		12年度	13年度	14年度	12年度	13年度	14年度	12年度	13年度	14年度
購 入	成人	25,237	25,912	27,211	1,925	2,361	2,239	2,989	3,752	4,197
	児童	4,654	3,988	4,918	717	994	851	1,222	1,853	2,086
	地域資料	293	263	302	7	19	14	5	19	14
	合計	30,184	30,163	32,431	2,649	3,374	3,104	4,216	5,624	6,297
寄 贈	成人	2,151	1,472	2,968	446	133	137	786	550	252
	児童	216	87	41	31	10	6	9	47	19
	地域資料	1,072	1,040	1,377	181	164	188	170	166	186
	合計	3,439	2,599	4,386	658	307	331	965	763	457
除 籍	成人	9,947	4,812	7,659	1,233	2,242	1,367	786	550	770
	児童	3,739	922	2,258	266	593	565	9	47	325
	地域資料	18	19	35	0	231	59	170	166	26
	合計	13,704	5,753	9,952	1,499	3,066	1,991	965	763	1,121

資料区分	館名 年度	深大寺分館			神代分館			宮の下分館		
		12年度	13年度	14年度	12年度	13年度	14年度	12年度	13年度	14年度
購 入	成人	2,029	2,261	2,570	2,100	2,129	2,427	1,954	2,198	2,029
	児童	707	678	1,196	681	708	899	707	793	687
	地域資料	6	24	24	5	18	11	9	22	16
	合計	2,742	2,963	3,790	2,786	2,855	3,337	2,670	3,013	2,732
寄 贈	成人	99	236	294	426	58	255	447	269	289
	児童	9	20	17	15	16	37	13	11	26
	地域資料	160	193	226	176	167	171	216	188	195
	合計	268	449	537	617	241	463	676	468	510
除 籍	成人	2,100	2,129	3,606	1,194	1,072	1,704	1,529	1,604	1,712
	児童	681	708	905	231	306	568	355	717	161
	地域資料	5	18	128	42	69	65	29	197	60
	合計	2,786	2,855	4,639	1,467	1,447	2,337	1,913	2,518	1,933

資料区分	館名 年度	緑ヶ丘分館			富士見分館			若葉分館		
		12年度	13年度	14年度	12年度	13年度	14年度	12年度	13年度	14年度
購 入	成人	2,081	2,213	2,584	1,936	2,214	1,992	2,063	2,133	2,330
	児童	694	772	959	798	782	801	835	867	1,392
	地域資料	6	18	11	7	19	11	5	20	18
	合計	2,781	3,003	3,554	2,741	3,015	2,804	2,903	3,020	3,740
寄 贈	成人	416	302	147	494	165	441	821	608	267
	児童	51	30	30	86	28	38	46	64	87
	地域資料	219	192	182	192	163	206	183	172	182
	合計	686	524	359	772	356	685	1,050	844	536
除 籍	成人	1,064	1,882	2,085	2,028	1,996	1,184	2,021	900	3,369
	児童	376	431	529	379	758	1,043	898	1,723	3,149
	地域資料	108	88	70	92	168	105	10	4	243
	合計	1,548	2,401	2,684	2,499	2,922	2,332	2,929	2,627	6,761

資料区分	館名 年度	染地分館			佐須分館			合計		
		12年度	13年度	14年度	12年度	13年度	14年度	12年度	13年度	14年度
購 入	成人	2,211	2,033	2,218	1,991	2,044	2,356	46,516	49,255	52,153
	児童	754	956	826	811	811	798	12,580	13,202	15,413
	地域資料	6	21	27	6	20	11	355	463	459
	合計	2,971	3,010	3,071	2,808	2,875	3,165	59,451	62,920	68,025
寄 贈	成人	544	265	209	188	110	139	6,818	4,168	5,398
	児童	27	25	18	21	7	3	524	345	322
	地域資料	166	170	186	153	155	170	2,888	2,774	3,269
	合計	737	460	413	362	272	312	10,230	7,287	8,989
除 籍	成人	1,751	1,657	1,693	1,007	1,574	2,496	23,750	22,455	27,645
	児童	700	761	986	402	759	1,038	8,966	7,779	11,527
	地域資料	52	163	108	118	239	60	528	1,477	959
	合計	2,503	2,581	2,787	1,527	2,572	3,594	33,244	31,711	40,131

V 利用の状況

1 登録

(1) 年度別・町別登録者数

(毎年3月末現在)

町名	10	11	12	13	14
飛田給	2,555	2,698	2,715	2,749	3,118
上石原	3,228	3,412	3,478	3,554	4,059
富士見町	4,329	4,372	4,412	4,280	4,725
下石原	3,450	3,567	3,515	3,516	3,930
小島町	4,939	5,104	5,111	5,116	5,843
布田	5,568	5,846	5,847	5,999	6,835
国領町	8,352	8,638	8,640	8,678	9,773
染地	7,016	7,026	7,079	6,965	7,586
多摩川	5,095	4,799	5,344	5,336	6,009
佐須町	1,911	1,988	1,998	2,000	2,249
柴崎	3,446	3,505	3,541	3,444	3,874
菊野台	2,515	2,652	2,653	2,682	3,143
東つつじヶ丘	1,798	1,862	1,845	1,846	2,093
西つつじヶ丘	5,144	5,287	5,174	5,112	5,866
入間町	2,233	2,338	2,319	2,318	2,574
仙川町	1,458	1,551	1,561	1,574	1,862
緑ヶ丘	2,863	2,940	2,970	2,916	3,242
野水	-	-	-	4	7
西町	-	-	-	2	2
若葉町	2,070	2,168	2,323	2,390	2,743
調布ヶ丘	3,736	3,902	3,869	3,985	4,625
深大寺元町	1,687	1,708	1,683	1,662	1,835
深大寺北町	2,108	2,196	2,151	2,156	2,416
深大寺東町	2,662	2,754	2,735	2,736	3,085
深大寺南町	1,047	1,077	1,051	1,065	1,198
八雲台	1,104	1,133	1,111	1,103	1,215
市内小計	80,314	82,523	83,125	83,188	93,907
調布市外	10,693	12,255	11,997	12,841	15,606
合計	91,007	94,778	95,122	96,029	109,513

※ 平成11年7月1日より、近隣市区特定地域住民について登録要件の緩和を試行しています。(特定地域：世田谷区給田1・3～5丁目、上祖師谷4・5・7丁目、府中市押立町1～5丁目)

※ 平成13年4月から三鷹市との相互利用を開始しました。

※ 平成14年4月から狛江市との相互利用を開始しました。

(2) 町別登録率

(下段は前年度)

地域名	人口	登録者	登録率	町別登録率 (%)
	(人)	(人)	(%)	
飛田給	7,251	3,118	43.0	
上石原	8,753	4,059	46.4	
富士見町	9,175	4,725	51.5	
下石原	8,081	3,930	48.6	
小島町	9,208	5,843	63.5	
布田	12,121	6,835	56.4	
国領町	21,977	9,773	44.5	
染地	15,261	7,586	49.7	
多摩川	12,200	6,009	49.3	
佐須町	5,001	2,249	45.0	
柴崎	7,841	3,874	49.4	
菊野台	7,878	3,143	39.9	
東つつじヶ丘	5,155	2,093	40.6	
西つつじヶ丘	13,718	5,866	42.8	
入間町	7,238	2,574	35.6	
仙川町	5,399	1,862	34.5	
緑ヶ丘	7,912	3,242	41.0	
野水	87	7	8.0	
西町	98	2	2.0	
若葉町	5,916	2,743	46.4	
調布ヶ丘	8,859	4,625	52.2	
深大寺元町	4,387	1,835	41.8	
深大寺北町	5,989	2,416	40.3	
深大寺東町	10,236	3,085	30.1	
深大寺南町	3,318	1,198	36.1	
八雲台	2,806	1,215	43.3	
市内小計	205,865	93,907	45.6	
調布市外	-	15,606	-	
合計	-	109,513	-	

※ 人口は、平成15年3月31日現在の数値です。外国人登録を含んでいます。

(3) 年度別・館別登録者数

年度		10	11	12	13	14	14(新規)
成人	中央	47,725	51,535	52,421	54,053	62,910	8,827
	国領	3,969	3,818	3,962	3,966	4,474	432
	調和	1,347	1,310	1,490	1,558	2,261	665
	深大寺	2,391	2,293	2,434	2,490	2,823	255
	神代	4,259	4,122	4,287	4,234	4,822	500
	宮の下	2,714	2,558	2,669	2,639	2,928	200
	緑ヶ丘	2,923	2,913	3,164	3,200	3,662	385
	富士見	2,227	2,028	2,225	2,147	2,347	118
	若葉	4,114	4,015	4,242	4,283	4,832	458
	染地	3,442	3,126	3,374	3,341	3,664	228
	佐須	2,875	2,648	2,785	2,711	2,951	162
	小計	30,261	28,831	30,632	30,569	34,764	3,403
	合計	77,986	80,366	83,053	84,622	97,674	12,230
児童	中央	4,209	4,500	4,139	4,034	4,194	704
	国領	954	1,023	827	757	770	129
	調和	474	527	404	385	469	126
	深大寺	797	947	781	706	731	111
	神代	1,189	1,311	1,011	934	982	174
	宮の下	861	1,011	798	735	761	129
	緑ヶ丘	770	862	724	690	720	125
	富士見	750	841	627	605	589	81
	若葉	1,125	1,280	1,077	1,008	1,043	157
	染地	1,019	1,128	913	859	884	130
	佐須	873	982	768	694	696	91
	小計	8,812	9,912	7,930	7,373	7,645	1,253
	合計	13,021	14,412	12,069	11,407	11,839	1,957
合計	中央	51,934	56,035	56,560	58,087	67,104	9,531
	国領	4,923	4,841	4,789	4,723	5,244	561
	調和	1,821	1,837	1,894	1,943	2,730	791
	深大寺	3,188	3,240	3,215	3,196	3,554	366
	神代	5,448	5,433	5,298	5,168	5,804	674
	宮の下	3,575	3,569	3,467	3,374	3,689	329
	緑ヶ丘	3,693	3,775	3,888	3,890	4,382	510
	富士見	2,977	2,869	2,852	2,752	2,936	199
	若葉	5,239	5,295	5,319	5,291	5,875	615
	染地	4,461	4,254	4,287	4,200	4,548	358
	佐須	3,748	3,630	3,553	3,405	3,647	253
	小計	39,073	38,743	38,562	37,942	42,409	4,656
	合計	91,007	94,778	95,122	96,029	109,513	14,187
市民登録率	40.6	41.4	41.2	40.9	45.6	-	

- ※ 平成13年10月までの利用カードは2年間利用がないと無効となっていました。
 ※ 平成13年10月からは新電算に伴い有効期間が登録日から2年間となりました。
 (有効期限が切れても統計には入っています)
 ※ 新規とは、その年度1年間に新たに登録された件数です。

(4) 館別・年齢別登録者数

館名	年齢別	0~6	7~12	13~15	16~22	23~64	65~	合計
中央		1,128	3,066	1,905	11,870	44,739	4,396	67,104
国領		158	612	301	697	3,047	429	5,244
調和		114	355	151	249	1,508	353	2,730
深大寺		175	556	275	401	1,816	331	3,554
神代		235	747	369	640	3,309	504	5,804
宮の下		139	622	321	494	1,876	237	3,689
緑ヶ丘		146	574	250	525	2,479	408	4,382
富士見		110	479	253	494	1,381	219	2,936
若葉		198	845	404	743	3,213	472	5,875
染地		190	694	355	535	2,252	522	4,548
佐須		130	566	288	473	1,834	356	3,647
分館小計		1,595	6,050	2,967	5,251	22,715	3,831	42,409
合計		2,723	9,116	4,872	17,121	67,454	8,227	109,513
人口		12,418	9,469	4,685	16,659	129,762	32,872	205,865

※ 人口は、平成15年3月31日現在の数値です。外国人登録を含んでいます。

2 貸出

(1) 館別・個人別貸出冊数

資料別		館名					
		中央	国領	調和	深大寺	神代	宮の下
成人	図書	959,731	85,641	71,961	61,661	88,570	54,379
	外国語	2,856	10	14	30	8	3
	雑誌	68,628	10,160	10,324	8,676	10,814	10,781
	小計	1,031,215	95,811	82,299	70,367	99,392	65,163
児童	図書	193,075	34,345	32,571	27,691	41,117	30,209
	外国語	2,780	24	64	184	69	38
	雑誌	4,069	1,056	1,022	618	2,114	1,443
	小計	199,924	35,425	33,657	28,493	43,300	31,690
地域資料		3,679	327	205	258	249	168
録音テープ		1,577	5	5	0	0	2
合計		1,236,395	131,568	116,166	99,118	142,941	97,023

(2) 館別団体貸出冊数

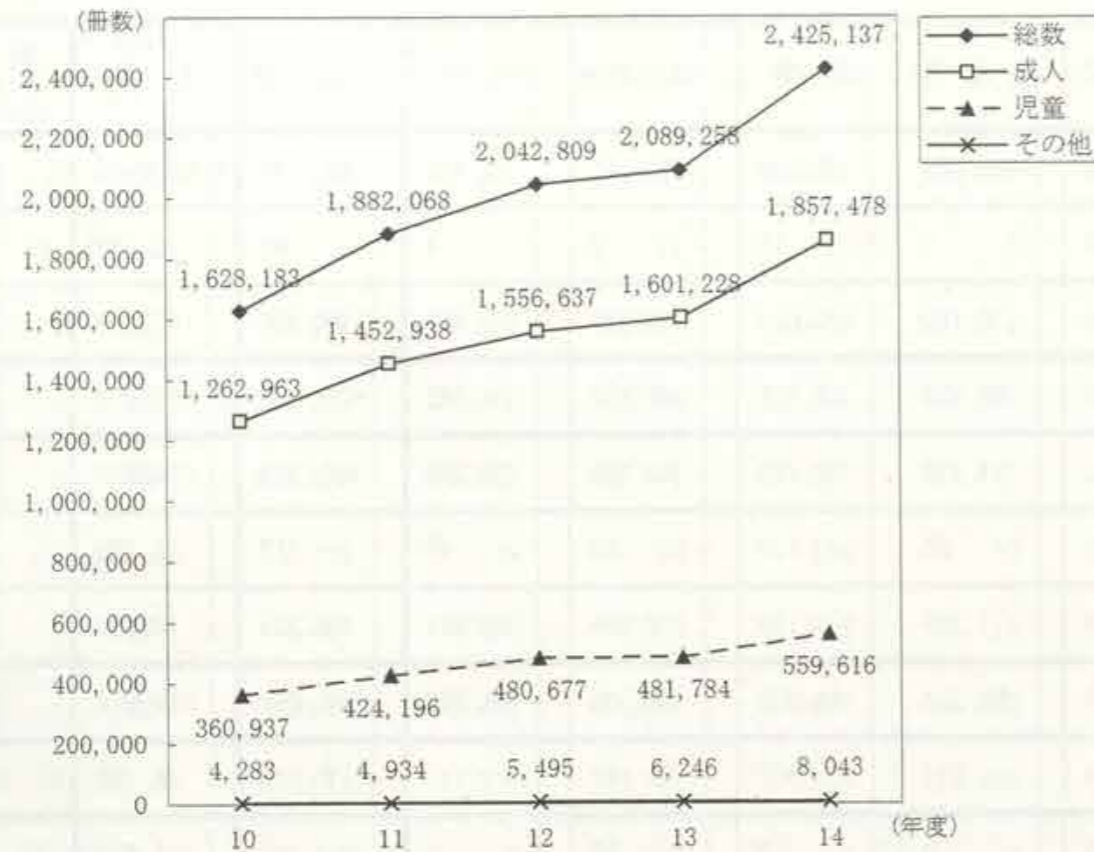
団体別		館名					
		中央	国領	調和	深大寺	神代	宮の下
団体数		106	24	14	16	15	41
貸出冊数	小学校	5,723	1,101	549	914	239	1,773
	保育園	1,655	717	665	487	1,896	1,708
	その他	1,452	146	120	358	337	606
	合計	8,830	1,964	1,334	1,759	2,472	4,087

※ その他は、中学校・文庫・幼稚園・学童保育・児童館・公民館等。

緑ヶ丘	富士見	若葉	染地	佐須	分館小計	合計	割合 (%)
78,078	54,088	82,382	86,576	64,395	727,731	1,687,462	69.58%
10	0	15	2	4	96	2,952	0.12%
9,885	6,750	10,614	10,249	10,183	98,436	167,064	6.89%
87,973	60,838	93,011	96,827	74,582	826,263	1,857,478	76.59%
33,551	24,478	39,753	50,785	32,255	346,755	539,830	22.26%
85	26	124	52	46	712	3,492	0.14%
1,204	759	1,149	1,869	991	12,225	16,294	0.67%
34,840	25,263	41,026	52,706	33,292	359,692	559,616	23.08%
239	214	307	442	337	2,746	6,425	0.26%
0	0	3	26	0	41	1,618	0.07%
123,052	86,315	134,347	150,001	108,211	1,188,742	2,425,137	-

緑ヶ丘	富士見	若葉	染地	佐須	分館小計	合計
19	19	25	24	11	208	314
368	578	2,257	2,385	668	10,832	16,555
363	1,053	1,534	0	0	8,423	10,078
326	211	259	1,810	108	4,281	5,733
1,057	1,842	4,050	4,195	776	23,536	32,366

(3) 年度別個人貸出冊数の推移



※ 総数には成人、児童のほか、その他（地域資料、録音テープ）を含む。
 ※ 平成10年～平成11年10月は全館1人5冊2週間
 ※ 平成11年11月から全館1人20冊2週間

3 予約・リクエスト・相互協力

年間20万冊以上の予約の中には、調布の図書館では所蔵していない資料の申込みも多く、都立図書館や他自治体の図書館との相互貸借も増加し続けています。

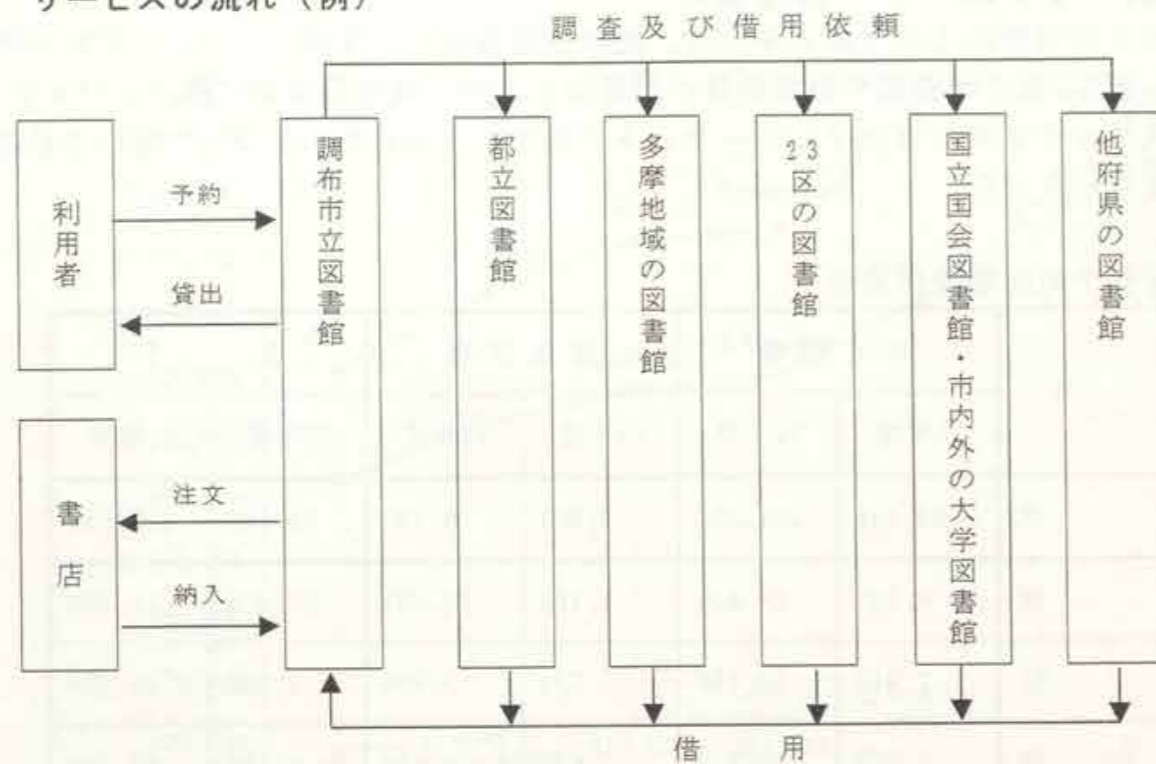
平成14年4月からはインターネットでの予約を始めたことで、大幅に予約件数が増加しました。

(1) 館別予約図書受付冊数

館名	成人図書		児童図書		合計	
	13年度	14年度	13年度	14年度	13年度	14年度
中央	54,445	101,464	3,601	8,130	58,046	109,594
国領	8,847	16,401	1,158	2,001	10,005	18,402
調和	7,615	12,796	771	1,900	8,386	14,696
深大寺	5,572	11,373	625	1,645	6,197	13,018
神代	12,491	20,618	2,604	3,876	15,095	24,494
宮の下	5,244	11,415	655	2,225	5,899	13,640
緑ヶ丘	10,864	15,799	1,414	2,695	12,278	18,494
富士見	5,827	9,337	985	1,678	6,812	11,015
若葉	11,773	16,712	2,317	2,945	14,090	19,657
染地	11,399	17,396	1,874	3,481	13,273	20,877
佐須	6,735	12,350	1,083	2,372	7,818	14,722
分館小計	86,367	144,197	13,486	24,818	99,853	169,015
合計	140,812	245,661	17,087	32,948	157,899	278,609

※ 予約図書には、リクエスト図書も含まれます。

サービスの流れ (例)



(2) 都立図書館からの借用冊数

年度	12	13	14
図書	3,139	3,285	3,056
雑誌	990	954	910
合計	4,129	4,239	3,966

(3) 他機関からの借用冊数

年度	12	13	14
国立国会図書館	58	70	53
桐朋学園	85	106	84
他大学	6	1	1

(4) 他自治体等との相互貸借数

地区別	年度	10	11	12	13	14
多摩地区	借用	397	852	1,539	1,554	1,634
	貸出	1,054	987	447	766	2,200
23区	借用	66	121	82	119	73
	貸出	90	147	328	593	570
他府県等	借用	2	6	4	15	14
	貸出	1	17	6	4	8

4 弁償・督促

(1) 弁償件数

市民の財産である図書を保全するために、図書館では本を紛失された方、汚破損された方に対しては同じ本を現品により弁償していただいています。

入手が困難な資料については、図書館で指定した代替本（類似資料）又は現金により弁償を依頼しています。

館名	中	国	調	深	神	宮	緑	富	若	染	佐	合
項目	央	領	和	大	代	の	ヶ	士	葉	地	須	計
現品・代替	356	37	27	26	58	34	32	19	29	40	12	670
実費	76	16	5	8	5	3	9	11	15	13	4	165
合計	432	53	32	34	63	37	41	30	44	53	16	835

※ 平成14年度の実費による弁償の合計金額は167,852円。(雑入として歳入に繰込み)

(2) ハガキ督促発送件数

多くの市民に利用していただくため、貸出期限の過ぎた資料をお持ちの方には、ハガキ又は電話により定期的に督促を行い、返却のお願いをしています。また、予約により次の方が待っている資料については、優先的に督促を行っています。

また、貸出に比例して、督促件数も年々増加しているため、平成14年7月からは利用者の方への資料提供を確実なものにするため、返却期限を15日間過ぎた利用者の方は貸出停止とさせていただき、期限内の返却を促進しました。その結果、前年度9,807件のハガキ督促分は大幅に減少し、6,654件となりました。

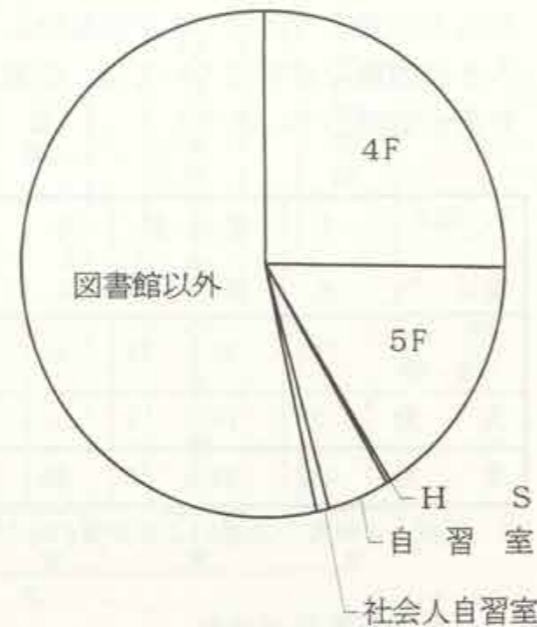
館名	中	国	調	深	神	宮	緑	富	若	染	佐	合
項目	央	領	和	大	代	の	ヶ	士	葉	地	須	計
市内	4,548	116	84	194	114	83	111	108	142	96	137	5,733
市外	786	8	12	17	23	1	40	7	19	6	2	921
合計	5,334	124	96	211	137	84	151	115	161	102	139	6,654

5 入館者数

(1) たづくり全体における図書館利用の割合

たづくり(入館者総数)		1,939,900
図書館	4 F	491,473
	5 F	313,658
	H S	3,485
	自習室	78,003
	社会人自習室	18,653
	合計	905,272
図書館以外		1,034,628

※ HS:ハンディキャップサービスコーナー



(2) 自習室・社会人自習室

平成7年10月に新中央図書館が開館した際、市民の要望により自習室・社会人自習室がたづくり6階に設けられました。自習室は中学生以上の学生及び社会人、社会人自習室は社会人の方のみに利用となっています。

平成12年度まで、管理は調布市文化コミュニティ振興財団に委託していましたが、平成13年度から図書館が直接管理しており、図書館電算システムの入替えに伴い、コンピュータによる管理を導入しています。

座席数 : 自習室102席(うち車椅子優先席2席)
社会人自習室18席(うち車椅子優先席1席)

利用時間: 午前9時～午後1時,
午後1時～午後5時,
午後5時～午後9時30分

その他 : 上記の時間区分で全席指定で入替制

VI レファレンス・サービス

レファレンス・サービスとは、利用者の皆様が必要としている本や情報を、効率よく入手できるように、図書館が調べもののお手伝いをするサービスです。

このサービスに必要な事典、辞書、図鑑、年鑑、白書、統計書、人名・地名事典、目録、索引などの資料を、中央図書館の参考図書室および分館のレファレンス・コーナーに所蔵しています。

利用者から図書館へ寄せられる調べもの相談は、特定資料の所蔵調査から、おおまかな内容を指定した本の紹介まで、多岐に渡っています。これらの相談項目は、今後の資料の選定やサービス改善に活かすため「レファレンス受付記録票」に記録しています。少しずつこのサービスは定着してきており、利用も増えています。しかし、受付件数を経年的に見ると、減少しています。これは、統計を取り始めた当初は、ごく簡単な質問内容でも記録するなど網羅的に採っていたものを、記録する基準を変更したことにより、以前は記録したものを現在は記録しなくなったことや、蔵書の所蔵情報のインターネット公開、CD-ROMや利用者用インターネット情報検索端末の設置など検索手段を整備したことにより、所蔵や一般情報の簡易な問合せが減少したことなどが原因と思われます。平成14年度に参考図書室で受け付けた質問件数とその内訳は、下記の表のとおりです。

この他にも、中央図書館5階のレファレンスカウンターでは、回答に時間を要する相談や、分館窓口を通しての調査依頼、市役所の他の部署からの問い合わせなどにもお答えしています。寄せられた質問は、「レファレンス受付・回答記録票」に記入し、市内の図書館の資料を調査するだけでなく、必要に応じて都立図書館や関係機関へも問い合わせ、回答しています。

また、図書館では、少しずつ新たなサービスを導入しています。文化会館たづくり開館時から備え付けてある中央図書館参考図書室のCD-ROM専用パソコンは、国会国会図書館の蔵書、大宅壮一文庫雑誌記事索引、法律文献情報などの検索が可能になっています。平成13年10月に設置された参考図書室内のインターネット用パソコン2台は頻りに利用されており、平成14年度の利用状況は延べ9,043人にもなります。さらに、平成14年10月には、CD-ROM情報検索システムを導入しましたが、年度末までの半年間の利用は延べ110人でした。今後共、PRに取り組み、一層、有効活用されるようにしていきます。

レファレンス受付件数

年度	利用者区分					受付方法			受付総数
	成人	学生	児童	分館支援等	市内他部署	来館	電話	書面	
10	4,445	1,837	171	77	—	6,275	138	117	6,530
11	5,618	1,891	98	117	—	7,442	171	111	7,724
12	4,673	1,194	102	7	19	5,858	130	7	5,995
13	4,263	827	91	5	17	5,075	126	2	5,203
14	3,702	553	52	8	14	4,190	134	5	4,329

VII 地域資料・映画資料

1 地域資料コーナー

公共図書館は、その地域に関する資料を継続的に収集・保存し、情報を必要としている方に提供する責任を負っています。公共図書館は、その地域に関する専門図書館です。

調布市立図書館でも、調布を中心に、関連の深い東京・多摩地域関係の基本的な資料も含めて積極的に資料収集を行い、皆様にご利用いただいています。

地域資料には、市や都の刊行物・地方出版社の図書・自費出版物など、書店では見られない資料や、発行後年数が経って、すでに他では入手できない貴重な資料なども多数含まれています。これらは、市民の方の地域活動の参考に、ビジネス関係の調査に、学校の宿題の調べものに、また他県の研究者の方からのお問い合わせに、と多様な調査に役立っています。平成14年度、地域資料については、全館で459冊を購入し、3,269冊を寄贈受入しました。

(1) 郷土資料

「調布」を理解し、その文化を次の世代に継承するため、調布の歴史・自然・産業・文化の記録などを、図書・雑誌・パンフレットから折込チラシにいたるまで、網羅的に収集しています。

(2) 行政資料

市政を知り、市政参加の助けとなる資料や、身近な生活情報などを収集しています。調布市が刊行している計画書・報告書などの図書は、平成7年7月以降のものについては、全部ご覧いただけます。

(3) 学校資料

市内の学校の要覧・学校史・学校だより・紀要などがあります。

(4) 住民資料

市内の団体の発行する資料・市民の著作などを集めています。

2 映画資料室

調布と映画の関わりは、昭和8年に日本映画株式会社が、現在の京王多摩川駅の近くにスタジオを建設したことが始まりです。映画最盛期にあたる昭和30年代前半には、映画製作のメッカとして「東洋のハリウッド」と称されました。

このような歴史を踏まえて、平成7年10月、調布市立図書館は新しい中央図書館の開館を機に、5階参考図書室隣に映画資料室を新設しました。「映画の街・調布」の足跡を辿る地域資料の収集・保存という役割、さらに映画関連資料について幅広く収集する専門分野の資料室としての役割を持っています。

また、毎年開催される「調布映画祭」（主催：調布市文化・コミュニティ振興財団）において、「映画の図書展」と題して、図書館で収集した貴重な資料を公開しています。

収集範囲としては、映画関連図書、雑誌、資料（ポスター・スチール写真・撮影台本・プログラム等）で、特に、日活・大映関係資料が中心となっています。

平成14年度末現在、映画関係資料として一般図書15,049冊、雑誌85タイトルを所蔵しています。随時、映画資料室内で展示もしており、14年度は「第74回アカデミー特集」「羽田澄子の世界」「監督田中絹代」「ハリウッドの日本人俳優」「IRIS」などの特集を行いました。

VIII 子どもへのサービス

1 全館的事業

事業名	期日・参加人数	講師及び内容
子どもの本を読む会	毎月第3火曜日 午前10時～12時 文化会館たづくり 会員数43人 延べ167人	下記の本を題材に、会員同士、読後感を話し合い子どもと子どもの本に対する理解を深めました。 5月 『ラモーナ、八歳になる』（学習研究社） 6月 『だまされたトッケビー韓国の昔話一』（福音館書店） 7月 『木かげの家の小人たち』（福音館書店） 9月 『冷たい心臓 ハウフ童話集』（福音館書店） 10月 『ジェリコの夏』（BL出版） 11月 『ゆうすげ村の小さな旅館』（講談社） 12月 『はるかな国の兄弟』（岩波書店） 1月 『ポケットのジェーンー四つの人形のお話3』（福武書店） 2月 今年度のまとめと来年度の計画 3月 『月神の統べる森で』（講談社）
子どもの本に親しむ会	第1回 11月12日 第2回 11月19日 午前10時～12時 文化会館たづくり 12階大会議場 延べ141人	第1回 「子どもに伝えたい昔話と絵本」 フェリス女学院大学教授 講師 藤本朝巳氏 第2回 「絵本が結ぶ親子の絆」 練馬・すずらん文庫主宰 講師 渡辺順子氏
人形劇公演	2月11日 午後1時30分 ～2時40分 文化会館たづくり 12階大会議場 107人	人形劇団 ひぼぼたあむ 「ハリネズミと雪の花」
絵本の読み聞かせ講座	第1回 2月5日 第2回 2月12日 第3回 2月19日 (座談会 2月26日) 参加者28人 延べ75人	2000年の子ども読書年を契機に、子どもたちへの読み聞かせが盛んになり、図書館へさまざまな質問も寄せられるようになりました。絵本の楽しさ、面白さを伝える、読み聞かせ講座を開催しました。

ブック スタート	1歳半幼児とその親	絵本リスト「このほんよんで！」と図書館の案内等を入れた“ブックスタートセット”を保健センターの1歳6ヶ月児健康診査の際に配付しました。
職業体験	市内の中学生	図書館内の見学と業務の流れを体験してもらいました。

2 各館の事業

(1) おはなし会

幼児から小学生を対象に、ストーリーテリング、絵本の読み聞かせ、手遊び、わらべ歌、16ミリフィルム等を組み合わせたプログラムを用意し、楽しいお話の世界へ導くことを目的として実施しました。定例日の他に、夏休み、クリスマスなどに特別おはなし会を実施した館もあります。

館名	期日	時間	対象	実施回数	延べ参加者
中央	第1火曜日	10時半～11時	2・3歳児	12	359
	毎週水曜日	15時～15時半	幼児	51	945
	(9月末より小学生は毎週土曜日)	15時半～16時	小学生	52	337
国領	毎週水曜日	15時～15時半	幼児・小学生	50	600
調和	第2土曜日	10時15分～10時45分	幼児・小学生	19	403
	9月より	15時～15時半	幼児		
	第2・4水曜日	15時半～16時	小学生		
深大寺	毎週水曜日	15時～15時半	幼児・小学生	50	669
神代	毎週水曜日	15時～15時半	幼児・小学生	51	765
宮の下	第1・3水曜日	15時～15時半	幼児	48	431
		15時半～16時	小学生		
緑ヶ丘	毎週水曜日	15時～15時半	幼児・小学生	50	585
富士見	毎週水曜日	15時～15時半	幼児・小学生	49	452
若葉	毎週水曜日	15時～15時半	幼児・小学生	51	871
染地	第2・4水曜日	15時～15時半	幼児	44	464
		15時半～16時	小学生		
佐須	毎週水曜日	14時半～15時	幼児・小学生	50	689
			合計	577	7,570

※ 調和分館は7月22日～9月3日まで、つつじヶ丘分館から移転のため休館していました。

(2) 小学生読書会

小学校4年生から6年生までを対象に、幅広く本の世界の楽しさを知ってもら

うために実施しました。下記のテーマで、本の紹介やブックトークを中心に工作なども行いました。(毎月第1日曜日10時～11時30分、中央図書館で実施、会員数50人、延べ参加者数231人)

<14年度のテーマ一覧>

月	テーマ
5	きみたちのファッションは?
6	調味料のはなし
7	こわ～いはなし
9	宝物のはなし
10	友だちのはなし
11	時計のはなし
12	本とビデオを楽しもう
1	ひつじのはなし
2	文字・数字のはなし
3	アイデア工作

<プログラム例>

テーマ：宝物のはなし

- 1 出席確認
- 2 自己紹介ゲーム
- 3 宝物クイズ
- 4 絵本の読み聞かせ
『ぼくのわたしのたからもの』(福音館書店)
- 5 本の紹介
『ぬすまれた宝物』(評論社)
『宝島』(岩波書店)
『浜辺のたからさがし』(福音館書店)
『黒ねこサンゴロウ 1旅のはじまり』(偕成社)
『あのねわたしのたからものはね』(偕成社)

(3) 市立小学校との協力

市内公立全小学校において、図書館利用ガイダンスや本の紹介を行いました。ガイダンスの対象は原則として、社会科で図書館について学び、行動範囲も広がる3年生としました。要望のあった学校では、他の学年にも実施しました。この他、夏休み向けに、先生方と協力して推薦図書リストを作成しました。これ以外の図書館作成リストも随時配布しました。

また、先生方から読書相談を受けたり、依頼により父母に向けて本の紹介や読み聞かせについての会を持つなど学校との連携を図りました。希望に応じて団体貸出も行いました。平成14年度からは学校側の手配で業者による図書の運搬が行われ、学校・図書館間の図書の運搬がよりスムーズになりました。

また、平成14年度には小学校10校、中学校4校において、学校図書館に司書または司書教諭が配置(週3日勤務)されたこともあり、4回に亘って実務研修の講師依頼もありました。

<プログラム例>

- A ガイダンス(第一小学校) テーマ：変わった名前の犬が出てくるおはなし
- 1 ようこそとしょかんへ(図書館の使い方の説明)
 - 2 本の読み聞かせ『こいぬがうまれるよ』
 - 3 本の紹介 『愛犬ボタンはぼくの耳』、『にちようとすごす日よう日』、『犬をふたりで半分こ』、『がんばれヘンリーくん』、『子犬のロクがやってきた』、『はじまりはイカめし!』、『犬散歩めんきょしよう』等
 - 4 ストーリーテリング 『アナンシと五』

B おはなし会(調布養護学校中学部)

- 1 手遊び 「こども風の子じじばば火の子」
- 2 本の絵本読み聞かせ 『ちいさなまじょのぼうけん』
- 3 手遊び 「かれっこやいて」
- 4 本の読み聞かせ 『やさいのおなか』
- 5 本の読み聞かせ 『かしこいビル』
- 6 ストーリーテリング 『くらーいくらい』

学校協力事業回数及び団体貸出冊数

学校名	協力事業実施回数								担当館	団体貸出冊数
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	その他	合計		
第一			3					3	中央	1,214
第二			2					2	国領	1,134
第三			2					2	宮の下	1,452
八雲台			3					3	佐須	497
富士見台			2				1	3	中央	1,586
滝坂			3					3	若葉	56
深大寺			2					2	深大寺	238
上ノ原			4					4	神代	239
石原			2					2	富士見	578
若葉			3			3		6	若葉	2,242
緑ヶ丘			2					2	緑ヶ丘	368
染地								0	染地	0
北ノ台			4					4	深大寺	763
多摩川			2					2	宮の下	1,499
杉森			3					3	染地	2,390
飛田給			2					2	宮の下	940
柏野			2					2	佐須	219
国領		1	2					3	国領	139
布田			2					2	中央	604
調和			2					2	調和	595
調布養護学校								0		0
小計		1	47			3	1	52		16,753
調布								0		237
神代								0		0
第三								0		19
第四								0		101
第五								0		95
第六								0		109
第七			2					2		39
第八								0		165
調布養護学校	1							1		259
小計	1	2	0					3		1,024
協力事業実施回数合計									55	団体貸出冊数合計 17,777

※ 数字は1クラスを1回と数えています

(4) その他

上記以外にも、次の事業を行いました。

事業名	日時・会場	内容
中学生通信「ぶちねこ便」の発行	(編集会議) 毎月第2日曜日 午前9時~12時 (編集作業) 毎月第4水曜日 文化会館たづくり 会員数約 62人 延べ参加者 170人	中学生の交流と図書館利用の促進を目的に、中学生による中学生のための通信「ぶちねこ便」を発行し、毎月図書館及び公民館を通じて配布しました。固定読者も多く申込者も増えていきます。
児童館・学童保育所・保育園・幼稚園・文庫等への働きかけ	随時 図書館または左記施設	市の施設等に対して、図書の団体貸出を行いました。また、施設を利用している子どもたちを対象に読み聞かせなどを行い、相互の連携を図りました。

保育園団体貸出冊数

保育園名	冊数	保育園名	冊数	保育園名	冊数
上ノ原	54	エンゼルランド	235	こんべいとう	200
神代	318	ちびっ子ランド	101	藤保育室	108
下布田	455	富士見	587	宮の下	1,138
金子	722	阜月	733	上石原	654
上布田	288	深大寺	554	仙川	413
保恵学園	28	北多摩病院	220	緑ヶ丘	363
第五	774	東部	855	合計	8,800

その他児童団体貸出冊数

団体名	冊数	団体名	冊数	団体名	冊数	
富士見児童館	81	調布ヶ丘児童館	8	国領児童館	22	
東部児童館	81	緑ヶ丘児童館	10	ぎんが文庫	1,108	
つつじヶ丘児童館	75	染地児童館	144	佐須児童館	118	
子育て広場		お話しの会		おはなしのへや		
つつじヶ丘児童館	1,064	わくわくひろば	60	子ども相談室	17	
上の原分室		絵本の会		「太陽の子」		
仙川教会	278	子ども家庭支援	30	多摩川幼稚園	6	
子どもの家幼稚園		センターすこやか		かしのみ学園		
ばたぼん文庫	380	あゆみ学園	199	おはなしの杜	65	
					合計	3,746

Ⅷ ハンディキャップサービス

公共図書館は、「全ての住民の学習権の保証」「いつでも・どこでも・だれでも利用できる図書館」を目標としています。その意味で、ハンディキャップサービスは、「図書館利用にハンディキャップのある人々へのサービス」として位置づけられ、何ら特殊なサービスではありません。そして、その基本となるのは図書館利用のための条件整備をすることです。

調布市立図書館では、中央図書館の6階にハンディキャップサービスコーナーを設置し、視覚障害者を対象にしたサービスを中心に活動を行っています。

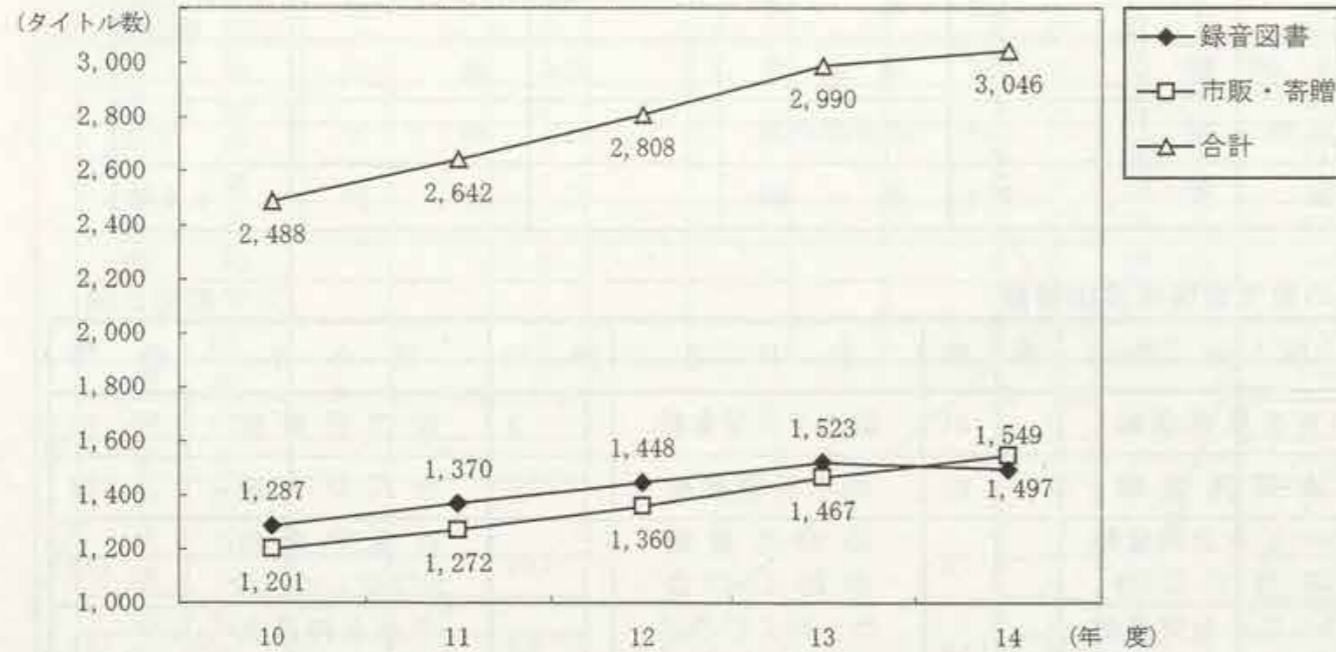
具体的なサービスとしては、音訳サービス、点訳サービス、大活字本サービス、宅配サービスなどを行っています。

1 音訳（朗読）サービス

平成14年度も、広い分野にわたり録音図書のリクエストが寄せられました。さらに最近では、これまでのカセットテープに代わって、デジタル録音図書への要望も少しずつ増えてきており、現在作成のための準備をしています。14年度の音訳者数は35人です。

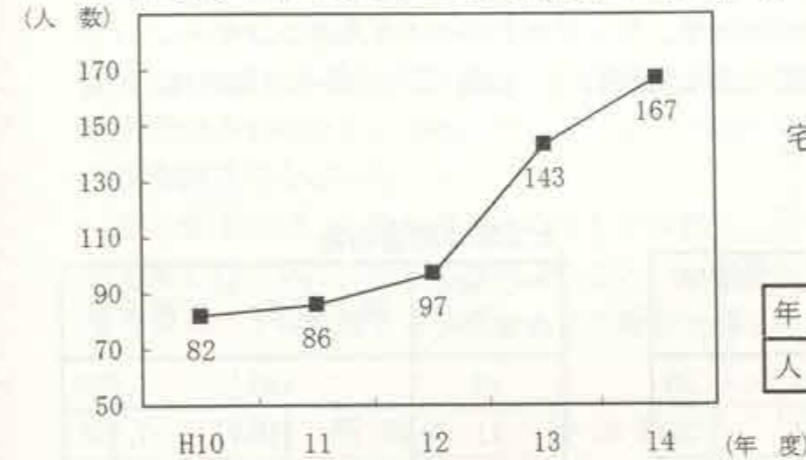
録音図書の所蔵数の減少は、電算システムの変更によるデータのとり方が違ったことによるもので、14年度は79タイトルを作成しています。また、利用の形が多様なため、必ずしも数値には反映されていません。

録音図書（テープ）所蔵タイトル数の推移



項目	10	11	12	13	14
録音図書	1,287	1,370	1,448	1,523	1,497
市販・寄贈	1,201	1,272	1,360	1,467	1,549
合計	2,488	2,642	2,808	2,990	3,046

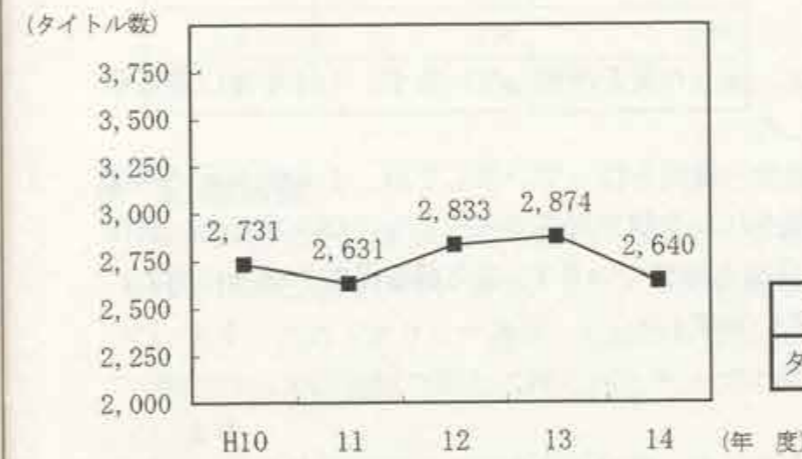
ハンディキャップサービス利用者（登録者）数の推移



利用者数の増加は、平成13年度からの宅配サービスの実施によるものです。

年度	10	11	12	13	14
人数	82	86	97	143	167

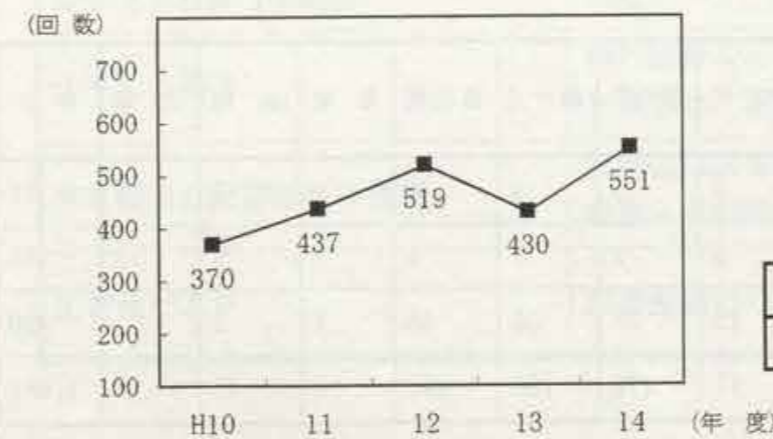
録音図書（テープ）貸出タイトル数の推移



録音図書貸出タイトル数の減少は、利用者の転居等によるものです。

年度	10	11	12	13	14
タイトル数	2,731	2,631	2,833	2,874	2,640

対面朗読実施回数の推移



対面朗読の利用時間は、1回につき2時間を単位としています。

年度	10	11	12	13	14
回数	370	437	519	430	551

2 点訳サービス

点訳サービスは、利用者の生活にかかわるプライベートサービスを中心に行っています。ほかに、月2回の「市報ちょうふ」、「市議会だより」、「ゴミリサイクルカレンダー」(クリーンセンター)、「ふくしの窓」(調布市社会福祉協議会)、「健康カレンダー」(健康課)などを定期的に点訳しています。

点訳サービス実施状況

年度	リクエスト数 (件)	点訳枚数 (枚)	点訳者 (人)
10	134	5,527	26
11	187	7,674	32
12	149	5,739	30
13	157	6,928	40
14	153	7,901	40

大活字本蔵書冊数

年度	購入冊数	所蔵冊数
10	183	1,590
11	116	1,706
12	330	2,036
13	164	2,200
14	250	2,450

3 大活字本サービス

大活字本は平成14年度3月末現在で2,450冊を所蔵しています。14年度は書名順と著者名順の大活字本リストを作成しました。

13年度までは中央図書館と9分館で展示・貸出を行っていましたが、14年9月に開館した調和分館にも大活字本コーナーが設置され、全館で対応できるようになりました。現在は中・高年の市民を中心に利用が定着し、貸出も伸びています。また蔵書冊数も徐々に増え、分館では半年ごとに本の入れ替えを行っています。

4 宅配サービス

平成13年度から宅配サービスを開始しました。体が不自由で外出が困難な方や、一日中ベッドの生活を送らなければならないお年寄りなど、図書館を利用したくても来館できない市民の方を対象に、図書館の資料を直接お届けするサービスです。市民のボランティアの方々にお手伝いいただきながら実施しています。14年9月からは郵送サービスも開始しました。

項目	館名												合計
	中央	国領	調和	深大寺	神代	宮の下	緑ヶ丘	富士見	若葉	染地	佐須		
利用者数	30	6	6	3	3	5	4	6	2	4	1	70	
宅配者数	13	8	5	5	5	3	2	4	1	5	5	56	
訪問回数	155	38	46	28	13	32	30	68	7	2	1	420	
貸出資料数	1,212	130	191	176	17	179	186	292	51	16	4	2,454	

5 子どもへのハンディキャップサービス

現在、子どもへの主なサービスは、市内のあゆみ学園(障害児の通所訓練施設)への訪問サービスです。平成14年度は、おはなし会(布の絵本の読み聞かせや手遊び等)6回と団体貸出(布の絵本及び図書合計153冊)を行ないました。他にも第一小学校ひまわり学級、富士見台小学校かしわ学級へのおはなし会や団体貸出を実施、調布養護学校へのおはなし会や図書館見学なども行いました。

布の絵本には、小物を取り外せるものが多く、テープやスナップを外したりはめたりするのを楽しむうちに、指先の訓練になるという効果もあります。平成2年度から布の絵本の収集を始め、14年度3月末現在139冊を所蔵しています。

年度	項目	所蔵数 (冊)	貸出数 (タイトル)
10		109	179
11		117	143
12		130	126
13		136	129
14		139	119

6 広報活動

利用の拡大を目指し、市内在住の1・2・3級の視覚障害者の方に、利用案内・録音図書目録を作成し送付しています。また、声のお知らせ「オカリナ通信」を利用者全員に送付しています。この「オカリナ通信」でお知らせしている新聞書評による新刊紹介や《新作情報》(都内の公共図書館で新たに作られたテープの紹介)などから多くのリクエストが寄せられています。

事業名	内容	備考
録音図書目録 [平成13年度版索引] 録音図書目録 [補遺版]	調布市立図書館所蔵の録音図書、市販テープ、寄贈テープ目録	テープ版 206人 墨字版 43人
オカリナ通信	新刊図書の紹介、新しいテープのお知らせ、新着図書案内	利用者 56人 テープ版 毎月
東京都公立図書館新作情報	都内公立図書館で新たに作成した録音・点訳図書の紹介	オカリナに同封 隔月
図書館だより	図書館発行の広報	オカリナに同封 年4回

7 音訳者・点訳者の養成とサークル

平成14年度は6年ぶりに初級音訳者養成講座を行いました。定員の6倍以上の受講希望があり、選考を行いました。ご家庭の事情による1名を除き、19名が講座を修了し、音訳者として登録されました。

講座名	実施日・参加人数	講師及び内容
初級音訳者養成講座	10/1～2/4 (全12回) 対象：初心者(市民公募による) 会場：文化会館たづくり会議室 ほか 受講者：20名	講師 高橋久美子氏 音訳の初歩
登録音訳者向け音訳講座	3/26 対象：調布市立図書館音訳者 会場：文化会館たづくり会議室 受講者：19名	講師 高橋久美子氏 音訳技術の実際
点訳勉強会	5/29 6/12 6/19 6/26 7/3 (全5回) 対象：調布市立図書館点訳者 会場：文化会館たづくり会議室 受講者：27名	講師 樋本道子氏 点訳のしおり改正点表・図の点訳 触図について

音訳・点訳者による自主勉強グループの活動

グループ名	人数・定例日・会場	代表者	内容
水曜会 (音訳)	第2水曜日 33人 文化会館たづくり会議室 ほか	上田 千代子	作成途中の録音図書の互評と 朗読技術研鑽のための学習
調布プライユ (点訳)	第2・4木曜日 11人 文化会館たづくり会議室 ほか	新妻 よし江	「市議会だより」「ふくしの窓」等 の点訳 その他点訳作業の打合せと点訳 資料の校正
くすのき (点訳)	第2・4木曜日 29人 文化会館たづくり会議室 ほか	坂部 恵美	「市報ちょうふ」(月2回)、行政資 料等の点訳 その他点訳作業の打合せ

X 事業

1 読書啓発事業

事業名	実施日・場所・参加者	内容・講師
初心者読書会	10月18日～3月28日 (全5回) たづくり602会議室 延べ41人	『夏の庭』『友情』『風葬の教室』『生きる』 ほか 社会教育指導員 大出 きたい氏
公開(平和祈念)読書会	8月7日, 8月29日 たづくり601会議室 延べ26人	『ノーザンライツ』『聖水』 社会教育指導員 大出 きたい氏
児童文学講座	6月10日～7月15日 (全5回) たづくり映像シアター 延べ382人	『くもの糸』『赤いろうそくと人魚』ほか 児童文学者 砂田 弘氏
著者を囲む会	6月12日 たづくり大会議場 200人	『あかね空』を中心に 作家 山本 一力氏
文芸講演会	7月25日 たづくり大会議場 200人	「現代社会の老いと枯渇した言葉」 作家 古井 由吉氏
朗読の会	10月3日 グリーンホール小ホール 120人	『夢十夜』(夏目漱石・作) 俳優 池田 一臣氏
講演会 <読書週間>	10月26日 たづくり大会議場 200人	「北海道と文学-『光る大雪』を語る-」 作家 小椋山 博氏
講演会 <読書週間>	11月2日 たづくり大会議場 200人	「若狭の文学-水上勉と私-」 画家・若州一滴文庫相談役 渡辺 淳氏
樟まつり① 文化講演会	2月1日 たづくり大会議場 200人	「小さな旅で学んだもの」 前アナウンサー玉川大学講師 名取 将氏
樟まつり② 時局講演会	2月5日 グリーンホール小ホール 160人	「基地の村に人間の尊厳あり」 前沖縄県読谷村長 山内 徳信氏
樟まつり③ 講演会	2月8日 グリーンホール小ホール 240人	「幕末と新撰組」 文芸評論家 清原 康正氏
樟まつり④ 著者を囲む会	2月12日 たづくり大会議場 220人	『御開帳綺譚』を中心に 作家・僧侶 玄侑 宗久氏

樟まつり⑤ 朗読の会	2月19日 グリーンホール小ホール 220人	「暮らしにやさしさと夢のある言葉を」 女優 花形 恵子氏
樟まつり⑥ 第31回市民句会	2月21日 グリーンホール小ホール 220人	「選評と俳話」 青柳志解樹氏・木暮剛平氏・ 黒田 杏子氏他
樟まつり⑦ 第30回市民歌会	2月23日 たづくり大会議場 80人	「選評と講話」 片山貞美氏・小島ゆかり氏・ 来嶋 靖生氏・宮地 伸一氏
樟まつり⑧ トークコンサート	2月25日 グリーンホール大ホール 1100人	「蘇るいのちを歌う」 テノール歌手 新垣 勉氏
樟まつり⑨ 俳句・短歌展	2月1日～7日 たづくり南ギャラリー 延べ703人	作品発表 俳句・短歌サークル会員他
樟まつり⑩ 日本画展	2月8日～16日 たづくり南ギャラリー 延べ585人	作品発表 日本画サークル会員他
講演会	3月19日 たづくり大会議場 200人	「今年は迷える羊の年か-デフレ対策を問う-」 評論家 佐高 信氏
自然観察会	年4回(土曜開催) 深大寺自然広場ほか 延べ112人	自然観察と図鑑の見方 (財)日本植物友の会参与 倉持 通夫氏
文学散歩	年12回 世田谷文学館, 武蔵国分寺跡, 山梨文学館 ほか 延べ409人	下山 照夫氏, 神谷 早苗氏, 畠山 進氏ほか

2 育成サークル

アカデミー愛とびあ 読書会ほか55サークル 登録会員 706人

3 広報活動

調布FM「あなたと図書館を結ぶブックメール」

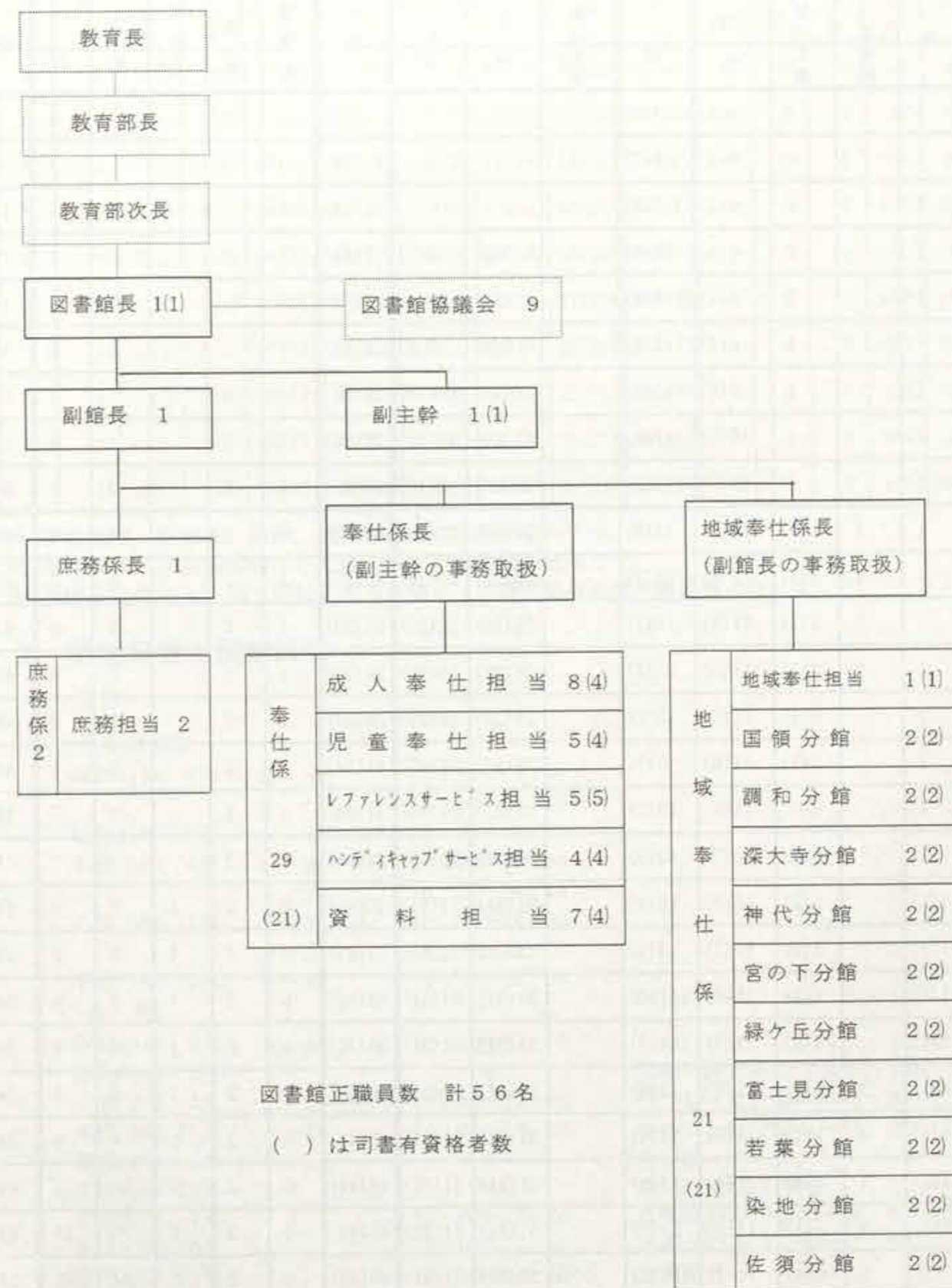
放送回数 52回

放送日時 毎週金曜日 午前10時～10時15分

XI 資料

平成15年3月31日現在

1 組織図



図書館正職員数 計56名

() は司書有資格者数

2 年度別職員数の推移

() 内は司書有資格者数

(毎年3月末現在)

年 度	館 長	館長を除く管理職	中央図書館職員			分館職員			合 計	そ の 他					合 計
			係長及び主査	その他	小計	係長及び主査	その他	小計		名誉館長	指導員	嘱託職員	小計		
													協力員	小計	
S41	1			4(2)	4(2)			5(2)	1					1	6
42	1			6(2)	6(2)			7(2)	1					1	8
43	1		1	6(4)	7(4)			8(4)	1			1		2	10
44	1		2	6(4)	8(4)		2(2)	11(6)	1			1		2	13
45	1		2	6(4)	8(4)		4(4)	13(8)	1			1		2	15
46	1		1	6(4)	7(4)		8(8)	16(12)	1			1		2	18
47	1		1	9(5)	10(5)		10(10)	21(15)	1	1		1		3	24
48	1		1	10(6)	11(6)		10(10)	22(16)	1	2		1		4	26
49	1		1	10(5)	11(5)		18(18)	30(23)	1	2		3		6	36
50	1	1	1(1)	11(5)	12(6)		20(20)	34(26)	1	2		5		8	42
51	1	1	1(1)	12(6)	13(7)		20(20)	35(27)	1	2		4		7	42
52	1	1	2(1)	11(6)	13(7)		22(22)	37(29)	1	2		3		6	43
53	1	1	2(1)	11(6)	13(7)		23(23)	38(30)	1	2		5		8	46
54	1		2(1)	11(6)	13(7)		24(24)	38(31)	1	2		5		8	46
55	1		2(1)	11(6)	13(7)		27(27)	41(34)	1	2		5		8	49
56	1		2(1)	11(6)	13(7)		27(27)	41(34)	1	2		4		7	48
57	1		3(2)	10(7)	13(9)		30(30)	44(39)	1	2		4		7	51
58	1(1)		3(2)	10(7)	13(9)		31(31)	45(41)	0	2	1	5		8	53
59	1(1)		3(2)	10(7)	13(9)		31(31)	45(41)	0	2	1	5		8	53
60	1(1)		3(2)	11(8)	14(10)		31(31)	46(42)	0	2	1	5		8	54
61	1(1)		3(2)	11(8)	14(10)		31(31)	46(42)	0	2	1	5		8	54
62	1(1)	1	2(1)	11(8)	13(9)		31(31)	46(41)	0	2	1	5		8	54
63	1(1)	1	1(1)	11(8)	12(9)		31(31)	46(41)	0	2	1	6		9	54
H 1	1(1)	1	2(1)	11(8)	13(9)		31(31)	46(41)	0	2	3	10		15	61
2	1(1)	1	2(1)	11(8)	13(9)		31(31)	46(41)	0	2	3	10		15	61
3	1	1	5(4)	10(7)	15(11)	1(1)	30(30)	48(42)	0	2	3	24		29	77
4	1	3(1)	4(4)	10(6)	14(10)	1(1)	29(29)	48(41)	0	2	3	25		30	78

年 度	館 長	館長を除く管理職	中央図書館職員			分館職員			合 計	そ の 他					合 計
			係長及び主査	その他	小計	係長及び主査	その他	小計		名誉館長	指導員	嘱託職員	専門嘱託員		
													小計	小計	
5	1	2(1)	5(5)	11(9)	16(14)	2(2)	28(28)	30(30)	49(45)	0	2	3	38	43	92
6	1	2(1)	5(4)	11(9)	16(13)	3(3)	28(28)	31(31)	50(45)	0	2	3	39	44	94
7	1	2(2)	7(6)	29(22)	36(28)	2(2)	14(14)	16(16)	55(46)	-	0	6	90	96	151
8	1	2(2)	8(7)	29(22)	37(29)	4(4)	12(16)	16(16)	56(47)	-	0	0	109	109	165
9	1	2(1)	8(8)	29(22)	37(30)	3(3)	13(13)	16(16)	56(47)	-	0	0	115	115	171
10	1	2	7(6)	29(21)	36(27)	5(5)	12(12)	17(17)	56(44)	-	0	0	110	110	166
11	1	2(1)	6(5)	27(18)	33(23)	5(5)	15(15)	20(20)	56(44)	-	0	0	120	120	176
12	1	1(1)	8(6)	25(17)	33(23)	6(6)	15(15)	21(21)	56(45)	-	0	0	138	138	194
13	1	1	7(5)	26(17)	33(22)	7(7)	14(14)	21(21)	56(43)	-	1	0	154	155	211
14	1(1)	2(1)	7(5)	25(16)	32(21)	8(8)	13(13)	21(21)	56(44)	-	1	0	145	146	202

※ 管理職は、副館長、主幹、課長補佐、副主幹を含みます。

※ 指導員は、社会教育課から派遣された社会教育指導員です。

※ 平成8年度から、協力員は制度の変更により教育委員会専門嘱託員となりました。

3 開館日数と開館時間

(1) 変遷

○中央図書館

昭和41年 6月	火～土	12:00～17:30
	日	10:30～17:30
昭和41年 7月	火・土のみ	12:00～19:00
平成元年 4月	水～金・日	10:30～17:30
	火・土	10:30～19:00
平成5年 11月	水～金・日	10:00～17:30
	火・土	10:00～19:00
平成7年 10月	月～日	9:00～20:30

○分館

昭和44年 8月	火～日	13:00～17:00
昭和50年 4月	〃	〃
平成3年 4月	土・日のみ	10:30～17:00
平成5年 11月	火～日	10:00～17:00
平成11年 6月	〃	〃
平成11年 10月	〃	〃
平成12年 4月	〃	10:00～17:00
平成12年 10月	〃	9:00～17:00
平成12年 11月	〃	9:00～17:00
平成13年 4月	〃	9:00～17:00
平成14年 4月	〃	9:00～17:00

若葉分館のみ10:30～17:00
 つつじヶ丘分館のみ13:00～17:00
 つつじヶ丘分館のみ13:00～17:00
 全分館
 第3日、祝日も開館
 水曜日のみ10:00～18:00(～9月まで)
 水曜日のみ9:00～18:00
 全開館日
 4月～9月の水曜日のみ9:00～18:00
 4月～9月の水・金曜日は9:00～18:00

(2) 開館日数

館名	月	4	5	6	7	8	9	10	11
中央図書館		28	29	28	29	29	24	29	28
分館	国領	24	26	20	25	26	24	26	25
	調和	24	26	20	18	0	23	26	25
	深大寺	24	26	20	25	26	24	26	25
	神代	24	26	20	25	26	24	26	25
	宮の下	24	26	20	25	26	24	26	25
	緑ヶ丘	24	26	20	25	26	24	26	25
館	富士見	24	26	20	25	26	24	26	25
	若葉	24	26	20	25	26	24	26	25
	染地	24	26	20	25	26	24	26	25
	佐須	24	26	20	25	26	24	26	25
	分館小計	240	260	200	243	234	239	260	250
合計	268	289	228	272	263	263	289	278	

(3) 開館時間

館名	月	4	5	6	7	8	9	10	11
中央図書館		322	333.5	322	333.5	333.5	276	333.5	322
分館	国領	200	218	166	209	217	200	208	200
	調和	200	218	166	150	0	192	208	200
	深大寺	200	218	166	209	217	200	208	200
	神代	200	218	166	209	217	200	208	200
	宮の下	200	218	166	209	217	200	208	200
	緑ヶ丘	200	218	166	209	217	200	208	200
館	富士見	200	218	166	209	217	200	208	200
	若葉	200	218	166	209	217	200	208	200
	染地	200	218	166	209	217	200	208	200
	佐須	200	218	166	209	217	200	208	200
	分館小計	2,000	2,180	1,660	2,031	1,953	1,992	2,080	2,000
合計	2,322	2,513.5	1,982	2,364.5	2,286.5	2,268	2,413.5	2,322	

※ つつじヶ丘分館は、平成14年7月22日に閉館し、平成14年9月3日に調和分館として新たに開館しました。

(平成14年4月1日～15年3月31日)

	12	1	2	3	合計
	26	25	26	25	326
	23	22	23	25	289
	23	22	23	25	255
	23	22	23	25	289
	23	22	23	25	289
	23	22	23	25	289
	23	22	23	25	289
	23	22	23	25	289
	23	22	23	25	289
	230	220	230	250	2,856
	256	245	256	275	3,182

	12	1	2	3	合計
	299	287.5	299	287.5	3,749
	184	176	184	200	2,362
	184	176	184	200	2,078
	184	176	184	200	2,362
	184	176	184	200	2,362
	184	176	184	200	2,362
	184	176	184	200	2,362
	184	176	184	200	2,362
	184	176	184	200	2,362
	1,840	1,760	1,840	2,000	23,336
	2,139	2,047.5	2,139	2,287.5	27,085

中央図書館	開館時間	9時～20時30分
	休館日	第4月曜日とその翌日
分館	開館時間	火～日曜日 9時～17時 ただし、4月～9月の水曜日、金曜日は9時～18時
	休館日	月曜日と毎月第4月曜日の翌日 ※ただし、第4月曜日を除く月曜日が祝日や振替休日等のときは、開館となるためその翌日

4 図書館活動10年間の推移

区分 年度	人口 A	蔵書冊数 B	年間受入冊数 C	貸出冊数 D		登録者 E'			登録率 % E/A
				個人	団体	個人		団体	
						市内	市外		
				E		E'			
5	192,868	656,074	71,106	1,103,082	25,914	45,684	2,262	214	23.7
6	194,884	730,811	103,255	1,214,441	28,753	53,624	3,144	238	27.5
7	194,871	770,438	55,209	1,311,020	29,251	65,116	5,987	231	33.4
8	195,550	808,520	65,191	1,513,232	33,043	72,671	8,290	261	37.2
9	197,429	848,368	63,093	1,528,975	36,941	77,281	9,937	258	39.1
10	198,034	877,292	51,612	1,628,183	36,367	80,314	10,693	233	40.6
11	199,334	909,871	56,264	1,882,068	34,834	82,523	12,255	252	41.4
12	201,938	946,308	59,137	2,042,809	30,010	83,125	11,997	265	41.2
13	203,639	984,800	70,203	2,089,258	30,118	83,188	12,841	265	40.9
14	205,865	1,021,652	77,014	2,425,137	32,366	93,907	15,606	311	45.6

※ 人口は、平成7年度までは1月1日現在の数値を用いています。外国人登録数も含めています。
 ※ 職員のその他とは、協力員・嘱託員・社会教育指導員です。

登録者 1人当り		蔵書 回転率	職員数		職員1人当り		図書費 千円 G	人口1人当り				延べ 開館 日数 H
貸出 冊数 D/E'	年間受 入冊数 C/E'		職員 F	その 他	人口 A/F	貸出 冊数 D/F		貸出 冊数 D/A	蔵書数 B/A	年間受 入冊数 C/A	図書費 G/A	
23.4	1.48	1.7	49	43	3,936	23,041	124,528	5.85	3.40	0.37	646	2,885
21.8	1.81	1.7	50	44	3,898	24,864	123,734	6.38	3.75	0.53	635	2,966
18.8	0.77	1.7	55	96	3,543	24,369	80,085	6.88	3.95	0.28	411	2,862
19.0	0.80	1.9	56	109	3,492	27,612	90,000	7.91	4.13	0.33	460	2,950
17.9	0.72	1.8	56	111	3,526	27,963	90,000	7.93	4.30	0.32	456	2,968
18.2	0.57	1.9	56	111	3,536	29,724	89,998	8.41	4.43	0.26	454	2,992
20.2	0.59	2.1	56	120	3,560	34,230	80,000	9.62	4.56	0.28	401	3,095
21.7	0.62	2.2	56	136	3,606	37,015	100,000	10.26	4.69	0.29	495	3,194
22.0	0.73	2.2	56	155	3,636	37,846	100,000	10.41	4.84	0.34	491	3,042
22.4	0.70	2.4	56	146	3,676	43,884	95,000	11.94	4.96	0.37	461	3,182

5 条例・規則

○ 調布市立図書館条例

〔平成7年3月17日
条例第4号〕

調布市立図書館設置条例（昭和41年調布市条例第10号）の全部を改正する。

（設置）

第1条 図書館法（昭和25年法律第118号。以下「法」という。）第10条の規定により、調布市立図書館（以下「図書館」という。）を設置する。

（名称及び位置）

第2条 図書館は、本館及び分館をもって構成するものとし、その名称及び位置は、次の表に定めるところによる。

区分	名称	位置
本館	調布市立中央図書館	調布市小島町2丁目33番地1
分館	調布市立図書館国領分館	調布市国領町3丁目12番地1
	調布市立図書館深大寺分館	調布市深大寺北町5丁目6番地1
	調布市立図書館神代分館	調布市西つつじヶ丘1丁目40番地5
	調布市立図書館宮の下分館	調布市上石原3丁目34番地10
	調布市立図書館緑ヶ丘分館	調布市緑ヶ丘2丁目25番地
	調布市立図書館富士見分館	調布市富士見町2丁目3番地26
	調布市立図書館若葉分館	調布市若葉町3丁目16番地13
	調布市立図書館染地分館	調布市染地3丁目3番地1
	調布市立図書館佐須分館	調布市佐須町4丁目42番地2
	調布市立図書館調和分館	調布市西つつじヶ丘4丁目22番地6

（調布市立図書館協議会）

第3条 市民参加による図書館運営を図るため、法第14条の規定により、図書館に調布市立図書館協議会（以下「協議会」という。）を置く。

2 協議会は、調布市教育委員会（以下「委員会」という。）が委嘱する委員15人以内をもって組織する。

3 協議会の委員の任期は、2年とし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。ただし、再任を妨げない。

（管理の委託）

第4条 委員会は、地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の2第3項の規定により、市内の公共的団体に対して、図書館の管理に関する事務の一部を委託することができる。

（委任）

第5条 この条例の施行について必要な事項は、調布市教育委員会規則で定める。

附 則

（施行期日）

1 この条例は、平成7年10月1日から施行する。ただし、第3条の規定は、調布市教育委員会規則で定める日から施行する。（平成7年8月教委規則第13号で、同7年9月1日から施行）

（調布市文化会館たづくり条例の一部改正）

2 調布市文化会館たづくり条例（平成6年調布市条例第24号）の一部を次のように改正する。
（次のよう略）

附則（平成14年3月26日条例第13号）

この条例は、規則で定める日から施行する。

（平成14年7月規則第50号で、第2条の表分館の部調布市立図書館つつじヶ丘分館の項を削る改正規定は、平成14年7月24日から施行）（平成14年8月規則第57号で、第2条の表分館の部に調布市立図書館調和分館の項を加える改正規定は、平成14年9月3日から施行）

○ 調布市立図書館条例施行規則

改正 平元-18, 平3-3・6, 平5-6, 平7-8, 平8-6,
平9-4, 平11-5・7, 平12-2・7・11, 平13-4・8,
平13-2・5

〔平成元年3月8日
教育委員会規則第5号〕

調布市立図書館館則（昭和41年調布市教育委員会規則第1号）の全部を改正する。

（趣旨）

第1条 この規則は、調布市立図書館条例（平成7年調布市条例第4号。以下「条例」という。）の施行について必要な事項を定めるものとする。

（事業）

第2条 条例第2条に規定する調布市立図書館（以下「図書館」という。）は、次の各号に掲げる事業を行う。

- (1) 郷土資料及び行政資料並びに図書、記録その他必要な資料（以下「図書館資料」という。）を収集し、利用に供すること。
- (2) 図書館資料の分類排列及び目録の整備に関すること。
- (3) 読書案内及び読書相談に関すること。
- (4) 文庫活動の援助及び育成に関すること。
- (5) 読書啓発に関すること。
- (6) 時事に関する情報及び参考資料の紹介及び提供に関すること。
- (7) 学校、公民館、博物館等との連絡及び協力に関すること。
- (8) 出版物の刊行及び広報に関すること。
- (9) 前各号に掲げるもののほか、図書館奉仕の目的達成のために必要な事業。

（委託団体）

第3条 条例第4条の規定により、条例第2条に規定する本館の管理に関する事務の一部を社団法人調布市シルバー人材センター（以下「受託団体」という。）に委託する。

（委託事務）

第4条 前条の規定により受託団体に委託する事務は、自習室及び社会人自習室（以下「自習室」という。）の管理に関する事務とする。

2 調布市教育委員会（以下「委員会」という。）は、受託団体に対して、必要な指導及び助言をすることができる。

(休館日)

第5条 図書館の休館日は、次の各号に掲げる区分に応じ、当該各号に定めるところによる。ただし、委員会が特に必要があると認めるときは、これを変更し、又は臨時に休館日を定めることができる。

(1) 条例第2条に規定する本館

- ア 1月1日から同月4日まで
- イ 12月29日から同月31日まで
- ウ 館内清掃日 毎月第4月曜日
- エ 館内整理日 毎月第4月曜日の翌日
- オ 特別整理日 年15日以内で、委員会が指定する日
- カ 保守点検日 年10日で、委員会が指定する日

(2) 条例第2条に規定する分館

- ア 月曜日。ただし、国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号。以下「法」という。)に規定する休日(毎月第4月曜日を除く。)に当たるときは、その翌日(同日が法第3条第1項に規定する休日に当たるときはその翌日、同条第3項に規定する休日に当たるときはその翌々日)とする。
- イ 1月1日から同月4日まで
- ウ 12月29日から同月31日まで
- エ 館内整理日 毎月第4月曜日の翌日
- オ 特別整理日 年15日以内で、委員会が指定する日

(開館時間)

第6条 図書館の開館時間は、別表に定めるところによる。

2 前項の規定にかかわらず、委員会が特に必要があると認めるときは、開館時間を変更することができる。

(利用の区分)

第7条 次の各号に掲げる図書館の施設は、当該各号に定めるものが利用できるものとする。ただし、調布市立図書館館長(以下「館長」という。)が必要があると認めるときは、これを変更し、又は制限することができる。

- (1) 児童室 児童資料を利用する者
- (2) 一般室及び読書コーナー 一般資料を利用する者
- (3) 参考図書室 調査研究を目的として資料を利用する者
- (4) 映画資料室 映画資料を利用する者
- (5) ハンディキャップコーナー ハンディキャップサービスを受ける者
- (6) 集会室 館長が適当と認める市民の図書館の利用団体
- (7) 自習室 中学校学齢以上のもので、貸出しを受けた図書館資料等を利用して自習する者
- (8) 社会人自習室 義務教育終了前の者又は高等学校の生徒若しくは大学の学生その他これに準ずる者(以下「学生等」という。)以外の者で、貸出しを受けた図書館資料等を利用して自習するもの

(指定設備の利用時間等)

第7条の2 参考図書室内の附帯設備のうち、館長が指定するもの(以下「指定設備」という。)

の利用については、指定設備の利用希望者数の多少その他の状況に応じ、指定設備の利用時間及び利用回数を制限することができる。

2 前項の場合における利用時間、利用回数その他利用手続については、調布市教育委員会教育長(以下「教育長」という。)が別に定める。

(自習室等の利用時間等)

第8条 自習室等の利用時間の区分は、次の表に定めるところによる。ただし、委員会が必要があると認めるときは、これを変更することができる。

区 分	午 前	午 後	夜 間
利用時間	午前9時から午後1時まで	午後1時から午後5時まで	午後5時から午後9時30分まで

2 館長は、自習室等を利用する者に対して、前項の利用時間の区分を指定して利用させるものとする。

(自習室等の利用)

第9条 自習室を利用することができる者は、市内に住所を有し、又は通学し、若しくは通勤する者とする。

2 社会人自習室を利用することができる者は、学生等以外の者で、市内に住所を有し、又は通勤するものとする。

3 自習室等を利用しようとする者は、第14条に規定する利用カードを係員に提出しなければならない。ただし、館長が特に適当と認めた者にあつては、この限りでない。

4 前3項に規定するもののほか、自習室等の利用手続については、教育長が別に定める。

(利用の制限)

第10条 館長は、第7条各号に掲げるもの(以下「利用者」という。)が次の各号の一に該当すると認めるときは、その利用を拒み、又は退館させることができる。

- (1) 所定の場所以外に図書館資料を持ち出したとき。
- (2) 図書館内において清粛を乱し、又は他人に迷惑をかけたとき。
- (3) 所定の場所以外で喫煙し、又は飲食したとき。
- (4) 施設、図書館資料等を破損又は汚損したとき。
- (5) 前各号に掲げるもののほか、係員の指示に違反したとき。

(図書館資料の複製)

第11条 館長は、利用者の求めに応じ、図書館資料の複製物を提供することができる。

2 図書館資料の複製物の提供を受けようとする者は、図書館資料複製申請書(第1号様式)により申請しなければならない。

(図書館資料の貸出し)

第12条 館長は、図書館資料を個人又は団体に貸し出しすることができる。

(個人貸出登録)

第13条 図書館資料の個人貸出を受けようとする者は、あらかじめ個人貸出登録申請書(2号様式)により申請し、個人貸出登録をしなければならない。

2 個人貸出登録をすることができる者は、市内に住所を有し、又は通勤し、若しくは通学する者及び三鷹市、狛江市に住所を有する者とする。

3 個人貸出登録をしようとする者は、第1項に規定する申請の際、前項の事実を証する書類等を提示しなければならない。

- 4 個人貸出登録の有効期間は、登録の日から2年間とする。
- 5 前項の有効期間経過後も継続して登録しようとする者は、当該有効期間が満了する2ヵ月前から、第2項に規定する登録資格に該当することをその事実を証する書類等を提示することにより確認を受け、登録を更新することができる。

(利用カード)

第14条 館長は、前条第1項に規定する個人貸出登録をした者に、調布市立図書館利用カード(以下「利用カード」という。)を交付する。

- 2 利用カードは、これを他人に貸与し、または譲渡してはならない。
- 3 利用カードの交付を受けた者は、次の各号の一に該当したときは、館長にその旨を届出なければならない。
 - (1) 利用カードを紛失したとき。
 - (2) 利用カードの交付を受けた者の氏名、住所又は電話番号等連絡先に変更があったとき。
 - (3) 前条第2項に規定する登録資格に異動があったとき。
- 4 利用カードの交付を受けた者は、次の各号の一に該当したときは、利用カードを返納しなければならない。
 - (1) 前条第2項に規定する登録資格に該当しないこととなったとき。
 - (2) 図書館資料の貸出しを受ける必要がなくなったとき。

(個人貸出し)

第15条 個人貸出しのできる図書館資料の数は、20冊等以内とする。

- 2 個人貸出しを受けられる期間は、14日以内とする。ただし、館長が特に必要があると認めるときは、これを延長することができる。

(団体貸出登録)

第16条 図書館資料の団体貸出しを受けようとする団体は、あらかじめ団体貸出登録申請書(第4号様式)により申請し、団体貸出登録をしなければならない。

- 2 団体貸出登録をすることができる団体は、市内に所在する社会教育関係団体、官公署、学校、地域文庫その他有益な活動を行っている団体とする。ただし、館長が特に必要があると認めるときは、市内に所在しない団体を登録することができる。
- 3 団体貸出登録の有効期間は、登録の日から登録の日の属する年度の末日までとする。

(団体貸出しの利用カード)

第17条 前条第1項に規定する団体貸出登録に係る利用カードについては、第14条の規定を準用する。この場合において、同条第1項中「個人貸出登録をした者」とあるのは「団体貸出登録をした団体」と、同条第3項第2号中「氏名」とあるのは「団体名又は代表者氏名」と、「住所」とあるのは「所在地」と、同項第3号及び同上第4項第1号中「前条第2項」とあるのは「第16条第2項」とそれぞれ読み替えるものとする。

(団体貸出し)

第18条 団体貸出しのできる図書館資料の数量は、原則として100冊等以内とする。

- 2 団体貸出しを受けられる期間は、3月以内とする。ただし、館長が必要があると認めるときは、これを延長することができる。
- 3 館長は、図書館資料の団体貸出しを受けた団体に対して、その利用状況の報告を求めることができる。

(館外利用を禁止する図書館資料)

第19条 館長が指定する図書館資料は、館外での利用を禁止する。ただし、館長が特に必要があると認めるときは、1日に限り、これを貸し出しすることができる。

(利用中の図書館資料の返却)

第20条 館長は、特に必要があると認めるときには、利用者に対して、利用中の図書館資料を返却させることができる。

(未返却者等に対する処置)

第21条 館長は、利用者又は図書館資料の貸出しを受けているものが図書館資料の返却を怠り、又は督促をしても返却しない場合には、以後そのものに対して、図書館資料の利用を制限することができる。

- 2 館長は、第14条第2項又は第4項の規定(第17条において準用する場合を含む。)に違反した者に対して、個人貸出登録の効力を一時停止し、又は自習室等の利用を制限することができる。

(損害賠償の義務)

第22条 利用者又は図書館資料の貸出しを受けているものは、利用に際し、施設、付帯設備又は図書館資料に損害を生ぜしめた場合は、委員会が相当と認める損害額を賠償しなければならない。ただし、委員会がやむを得ない理由があると認めるときは、その額を減額し、又は免除することができる。

(協議会の委員長及び副委員長)

第23条 条例第3条に規定する調布市立図書館協議会(以下「協議会」という。)に委員長及び副委員長を置く。

- 2 委員長及び副委員長は、委員が互選し、その任期は1年とする。ただし、再任を妨げない。
- 3 委員長は、協議会を代表し、会務を総理する。
- 4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、その職務を代理する。

(協議会の会議)

第24条 協議会の定例の会議は、年4回招集する。

- 2 前項に規定するもののほか、館長は、必要があると認めるときは、会議に付すべき案件を示して会議の招集を請求することができる。

(協議会の招集等)

第25条 協議会は、委員長が招集し、議長となる。

(会議の定足数及び表決数)

第26条 協議会は、委員の半数以上が出席しなければ会議を開くことができない。

- 2 協議会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、委員長の決するところによる。

(委任)

第27条 この規則に定めるもののほか必要な事項は、教育長が別に定める。

附則

- 1 この規則は、平成元年4月1日から施行する。
- 2 この規則の施行の際、現にこの規則による改正前の調布市立図書館館則の規定により図書

館資料の利用の承認を受けているものは、改正後の規則の規定により利用の商人を受けたものとみなす。

附 則（平成元年4月19日教委規則第18号）

この規則は、平成元年4月20日から施行する。

附 則（平成3年3月29日教委規則第3号）

この規則は、平成3年4月1日から施行する。

附 則（平成3年9月5日教委規則第6号）
（施行期日）

- 1 この規則は、平成3年10月1日から施行する。
（経過措置）
- 2 この規則の施行の日において、電子計算組織による図書館資料管理方式（以下「電算システム」という。）が実施されていない調布市立図書館分館における個人貸出しについては、当該調布市立図書館分館に電算システムが実施されるまでの間、この規則による改正前の調布市立図書館規則（以下「改正前の規則」という。）第10条の規定は、なおその効力を有する。
- 3 前項の規定によりなおその効力を有することとされる改正前の規則第10条の規定による個人貸出しについては、改正前の規則第1号様式及び第2号様式を使用することができる。

附 則（平成5年10月14日教委規則第6号）

この規則は、平成5年11月6日から施行する。

附 則（平成7年3月29日教委規則第8号）
（施行期日）

- 1 この規則は、平成7年10月1日から施行する。ただし、第22条の次に2条を加える改正規定は、調布市立図書館条例（平成7年調布市条例第4号）第3条の規定の施行の日から施行する。
（経過措置）
- 2 この規則による改正前の調布市立図書館規則（以下「改正前の規則」という。）の規定により交付された利用カード（この規則の施行の日（前項ただし書に規定する日を除く。以下「施行日」という。）において有効なものに限る。）は、この規則による改正後の調布市立図書館条例施行規則（以下「改正後の規則」という。）第14条の規定による利用カードとみなして、改正後の規則の規定（第17条の規定を除く。）を適用する。
- 3 施行日以後において、改正前の規則の規定により交付された団体貸出登録票（有効期間内のものに限る。）による図書館資料の貸出しについては、なお従前の例による。

附 則（平成8年7月19日教委規則第6号）

この規則は、平成8年7月24日から施行する。

附 則（平成9年3月28日教委規則第4号）

- 1 この規則は、平成9年4月1日から施行する。
- 2 この規則による改正前の調布市立図書館条例施行規則の第2号様式は、その残品の存する間、なお使用することができる。

附 則（平成11年3月26日教委規則第5号）

この規則は、平成11年6月1日から施行する。

附 則（平成11年5月21日教委規則第5号）

この規則は、平成11年6月1日から施行する。

附 則（平成11年9月24日教委規則第7号）

この規則は、平成11年10月1日から施行する。

附 則（平成12年2月25日教委規則第2号）

この規則は、平成12年4月1日から施行する。

附 則（平成12年3月27日教委規則第7号）

この規則は、平成12年5月1日から施行する。

附 則（平成12年9月29日教委規則第11号）

- 1 この規則は、平成12年10月1日から施行する。
- 2 この規則による改正後の調布市立図書館条例施行規則別表の規定にかかわらず、調布市立図書館条例（平成7年条例第4号）第2条に規定する分館について、平成12年10月の水曜日の開館時間は、午前9時から午後6時とする。

附 則（平成13年2月23日教委規則第4号）

この規則は、平成13年4月1日から施行する。

附 則（平成13年8月31日教委規則第8号）

- 1 この規則は平成13年10月1日から施行する。
- 2 この規則の施行の際、現にこの規則による改正前の調布市立図書館条例施行規則の規定により登録又は登録の延長をした個人貸出登録の有効期間については、なお従前の例による。

附 則（平成14年1月25日教委規則第2号）

この規則は、平成14年4月1日から施行する。

附 則（平成14年2月22日教委規則第5号）

この規則は、平成14年4月1日から施行する。

別表（第6条関係）

館 名	開 館 時 間
調布市立中央図書館	午前9時から午後8時30分 （自習室等にあつては、午後9時30分）まで
調布市立図書館国領分館	(1) 日曜日、火曜日、木曜日、土曜日
調布市立図書館深大寺分館	午前9時から午後5時まで
調布市立図書館神代分館	(2) 水曜日、金曜日
調布市立図書館宮の下分館	4月から9月まで午前9時から午後6時まで
調布市立図書館緑ヶ丘分館	10月から3月まで午前9時から午後5時まで
調布市立図書館富士見分館	
調布市立図書館若葉分館	
調布市立図書館染地分館	
調布市立図書館佐須分館	
調布市立図書館調和分館	

○ 調布市立図書館処務規程

改正 平5-3, 平6-1, 平7-3, 平11-5, 平12-2,
平13-2, 平14-2

平成元年3月8日
教育委員会訓令第3号

調布市立図書館処務規程（昭和41年調布市教育委員会規定第1号）の全部を改正する。
（趣旨）

第1条 この規程は、調布市立図書館条例（平成7年調布市条例第4号）第2条に規定する調布市立図書館の本館及び分館（以下「図書館」という。）の事務処理について必要な事項を定めるものとする。

（係の設置等）

第2条 図書館に資料管理係、奉仕係及び地域奉仕係を置く。

2 図書館の職員は、司書となる資格を有する者その他次条の分掌事務に応じた職員をもって充てるものとする。

（分掌事務）

第3条 図書館の主な分掌事務は、次の表に定めるところによる。

係	分掌事務
庶務係	1 公印の保管に関する事。 2 図書館の文書の收受及び発送に関する事。 3 図書館の施設及び設備の維持管理に関する事。 4 企画、運営、統計及び調査に関する事。 5 関係機関との連絡に関する事。 6 図書館協議会に関する事。 7 図書館の庶務に関する事。
奉仕係	1 図書館資料の収集、利用等に関する事。 2 読書啓発、読書案内及び読書相談に関する事。 3 文庫活動の援助及び育成に関する事。 4 時事に関する情報及び参考資料の紹介並びに提供に関する事。 5 規則第7条に規定する本館内での利用の区分に関する事。 6 図書館資料の相互貸借に関する事。 7 図書館資料の整理に関する事。
地域奉仕係	1 図書館資料の収集、利用等に関する事。 2 図書館資料の分類排列等に関する事。 3 読書啓発、読書案内及び読書相談に関する事。 4 文庫活動の援助及び育成に関する事。 5 時事に関する情報及び参考資料の紹介並びに提供に関する事。 6 規則第7条に規定する分館内での利用の区分に関する事。

（職の設置）

第4条 図書館に次の各号に掲げる職を置く。

- (1) 館長
- (2) 副館長
- (3) 係長
- (4) 主事

2 前項に規定するもののほか、必要があると認められるときは、主幹、副主幹、主査、主任その他の職を置くことができる。

（職務）

第5条 館長は、上司の命を受け、図書館の事業を掌理し、所属職員を指揮監督するほか、図書館相互の連携を図り、常に組織全体の経済性を考慮し、すべて一体として図書館機能を発揮するように努めなければならない。

2 副館長は、上司の命を受け、館長の職務を補佐する。

3 係長は、上司の命を受け、係の事務を掌理し、係の事務について絶えず研究改善に努め、また職員の提案を積極的に求め、その実施を援助する。

4 主任は、上司の命を受け、分掌事務の処理計画の推進に伴う事務を処理し、また事務処理をとおして職員の実務研修に当たるとともに、職員相互間の協調に努める。

5 主事は、上司の命を受け、事務を処理する。

6 前条第2項に規定する職の職務については、調布市教育委員会教育長（以下「教育長」という。）が別に定める。

（事業計画）

第6条 館長は、毎年度において実施する事業の計画を、前年度末日までに調布市教育委員会（以下「委員会」という。）に提出し、その承認を受けなければならない。

（報告）

第7条 館長は、毎年度4月、7月、10月及び1月に、それぞれ前月までの分の図書館の利用状況を作成し、委員会に報告しなければならない。

2 館長は、毎年度終了後、速やかに、事業の実施状況を委員会に報告しなければならない。
（決裁事案）

第8条 教育長、部長及び館長が決裁すべき事案、指定合議先及び通知先（以下「決裁事案等」という。）は、次の表に定めるところによる。

項目	決裁権者			指定合議先	通知先
	館長	部長	教育長		
(1) 年間の事業計画を企画立案すること。			○	社会教育課長	
(2) 社会教育関係施設との総合調整に関する事。		○		社会教育課長	
(3) 本館及び分館の施設及び付帯設備の使用を承認すること。	○				
(4) 図書館事業を実施すること。	○				
(5) 図書館資料を廃棄すること。	○				
(6) 貸出登録を承認すること。	○				

2 前項に定めるもののほか、決裁事案等については、調布市教育委員会事務局処務規則（昭和56年調布市教育委員会会則第2号）及び調布市教育委員会事務局事案決裁規程（昭和44年調布市教育委員会規程第2号）の規定を準用する。この場合において、これら規定中「課長」とあるのは、「館長」と読み替えるものとする。

（委任）

第9条 この規程に定めるもののほか必要な事項は、教育長が別に定める。
にすること。

附 則

この訓令は、平成元年4月1日から施行し、同日以後の決裁に係るものから適用する。ただし、昭和63年度予算の執行に係るものは、なお従前の例による。

附 則（平成5年3月29日教委訓令第3号）

- 1 この訓令は、平成5年5月1日から施行する。
- 2 この訓令による改正後の（中略）調布市立図書館処務規程第7条第1項（中略）の規定は、平成5年4月以後の月分の使用状況の報告に係るものについて適用し、平成5年3月以前の月分の使用状況にかかるものについては、なお従前の例による。

附 則（平成6年1月24日教委訓令第1号）

- 1 この訓令は、平成6年1月25日から施行する。
- 2 この訓令による改正後の調布市立図書館処務規程第2条第2項の規定は、平成6年4月1日以後に新たに図書係に配属されることとなる職員について適用する。

附 則（平成7年3月29日教委訓令第3号）

- 1 この訓令は、平成7年4月1日から施行する。
- 2 この訓令による改正後（中略）調布市立図書館処務規程（中略）の規定は、平成7年度以後の事案に係るものについて適用し、同年度前までの事案に係るものについては、なお従前の例による。

附 則（平成11年8月23日教委訓令第5号）

この訓令は、平成11年10月1日から施行する。

附 則（平成12年3月27日教委訓令第2号）

この訓令は、平成12年4月1日から施行する。

附 則（平成13年3月27日教委訓令第2号抄）

（施行期日）

- 1 この訓令は、平成13年4月1日から施行し、この訓令による改正後の調布市教育委員会事務局事案決裁規程の規定は、平成13年度以降の事案に係るものについて適用し、同年度前までの事案に係るものについては、なお従前の例による。

附 則（平成14年3月27日教委訓令第2号）

この訓令は、平成14年4月1日から施行する。

XII 平成14年度のあゆみ

- 4/1 分館夏季期間（4～9月）金曜日1時間開館時間延長開始
狛江市立図書館と相互利用開始
分館利用者用インターネットサービス開始
インターネットより貸出中資料予約受付開始
中央図書館5階カラーコピー機設置
- 4/4 俳句の歴史を学ぶ会 山下一海氏
- 4/13 生活の中の仏典を学ぶ会 勝野隆広氏
「三国志（吉川英治著）を読む会」 清原康正氏
- 4/17 朗読者・点訳者懇談会
- 4/23 子どもの読書活動優秀実践図書館として文部科学大臣表彰
『今日のおはなしなあに？－読みきかせをしましょう！』発行
- 5/16 第1回接遇研修 原加賀子氏
- 5/24 川口市立中央図書館 中央図書館視察来館
- 5/28 中央図書館 防災訓練
- 6/1 インターネットより在庫資料予約受付開始
- 6/7 第七中学校職場体験
- 6/12～17 分館蔵書点検
- 6/10 深大寺分館トイレ改修工事
- 6/15 第七中学校二年生11名 職業講座
- 6/19 第2回接遇研修 原加賀子氏
- 7/1 15日以上の延滞で貸出停止措置開始
- 7/2 川口市助役他4名視察来館
- 7/9 神代中学校4名職場体験
- 7/11 職員・嘱託員初級研修 講師：職員
- 7/21 つつじヶ丘分館閉館
『閉館記念文集 つつじヶ丘分館の思い出』発行
- 7/22 緑ヶ丘分館トイレ改修工事
- 7/24～28 サマーボランティア2名受入
- 7/27 つつじヶ丘分館お別れ会兼利用者懇談会
- 8/6 調布市立小学校教員研修受入
- 8/6～18 立教大学司書実習生受入（1名）
- 8/14～18 サマーボランティア2名受入
- 8/20～31 宮の下分館・神代分館・若葉分館集会室開放
- 8/21 大阪府茨木市立中央図書館 宅配サービス視察来館
- 8/28 調和小学校・調和分館落成記念式典

8/29 調和小学校・調和分館市民内覧会
 8/30 図書館利用案内改訂版配布開始
 9/3 調和分館開館
 9/8 利用者懇談会(中央)
 9/10 利用者懇談会(国領)
 9/19~24 中央図書館蔵書点検(児童書開架部分)
 9/14 利用者懇談会(染地)
 9/18 第七中学校二年生6名 職場体験
 9/24 利用者懇談会(富士見・深大寺・神代・富士見・若葉)
 ハンディキャップサービス郵送貸出開始
 9/25 利用者懇談会(宮の下・緑ヶ丘)
 9/27 新潟県長岡市立中央図書館 図書購入システム視察来館
 9/28 中央図書館小学生向けおはなし会水曜日から土曜日へ変更
 10/1 座間直壯館長就任
 葛飾区立図書館中央図書館 マークデータ更新視察来館
 CD-ROM閲覧サービス開始
 10/1~2/4 初級朗読者養成講座(全12回)
 10/2 長岡市立図書館視察来館
 10/3 第3回接遇研修 原加賀子氏
 10/24 教育庁指導部 学校図書館資源共有型モデル地域事業に係る
 中央図書館・調和分館視察来館
 10/31 出前講座 すこやか絵本読み聞かせグループたんぼぼ
 11/6 市民表彰 河本友子氏(朗読者) 水木しげる氏(図書館だより
 表紙) 浅野千種氏・名取末子氏・林伸泰氏・原田千枝子
 氏・吉田耿介氏・御園生きく江氏(読書推進活動)
 11/9 ハンディキャップサービス利用者懇談会
 11/12 子どもの本に親しむ会 藤本朝巳氏「子どもに伝えたい昔話
 と絵本」
 11/19 子どもの本に親しむ会 渡辺順子氏「絵本が結ぶ親子の絆」
 11/20 Eメールによる予約連絡開始
 10/22 さいたま市立東浦和図書館視察(三多摩市町村図書館長協議
 会委員・図書館協議会合同研修)
 11/26 現任研修及びステップアップ研修 松村多美子氏
 12/3 日野市立図書館視察来館
 12/12 『調布市立図書館35年の歩み』発行
 1/14 新春座談会 南風洋子氏「新年に思う・去年今年」
 2/1~25 樟まつり

2/5・1219 絵本の読み聞かせ講座 講師:職員
 2/11 人形劇公演 劇団ひばりあむ「ハリネズミと雪の花」
 2/18 東久留米市立図書館視察来館
 2/20 千葉県公共図書館協会 中央図書館視察来館
 2/26 和歌山市民図書館視察来館
 3/1 図書館ホームページ リニューアル
 3/4 初級朗読者修了者説明会
 3/5~9 映画の図書展(調布映画祭2003)
 3/8 図書宅配協力者懇談会
 3/20 神代分館屋上補修工事
 3/20~25 中央図書館蔵書点検(一般・HS図書・雑誌)
 3/25 宮の下分館バルコニー補修工事
 3/26 朗読者養成講座 高橋久美子氏

※ 別章で記載のあるものについては、「14年度のあゆみ」への掲載を省略しました。

登録番号

(刊行物番号)

2003-134

数字で見る図書館活動 (平成14年度版)

平成15年11月発行

発行 調布市立図書館

〒182-0026 調布市小島町2-33-1

TEL 0424-41-6181

印刷 序内印刷

